

一般会計予算決算常任委員会 産業建設分科会審査日程

日 時 令和4年9月7日（水）
産業建設常任委員会終了後
場 所 第1委員会室

日 時 令和4年9月8日（木）
産業建設常任委員会終了後
場 所 第1委員会室

～審査内容～

- 1 承認第5号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第4回）に関する専決処分について

審査番号① 建設部、経済部

- (1) 歳入歳出に係る説明

- 11-2-1 土木課（歳入 19-1-1）
- 11-3-1 農林水産課（歳入 19-1-1）

- (2) 歳入歳出に係る質疑

- 2 議案第58号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について

審査番号① 経済部

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 6-1-2、6-1-3、6-1-4、6-1-5、6-1-6、6-3-4、11-3-1 農林水産課
（歳入 13-1-2、15-1-4、16-2-4、21-4-3、22-1-10）

地方債補正：農業用施設災害復旧事業債

- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号② 建設部

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 8-5-1、8-5-3 都市計画課（歳入 14-2-6）
- 11-2-1 土木課（歳入 15-1-4、22-1-10）

地方債補正：公共土木施設災害復旧事業債

- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

3 議案第48号 令和3年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について

審査番号	項目 明示していないが、各課の歳入を含む	ページ	審査事業	担当部・課
①	6款 農林水産業費 11款 1項	262-281 364-365	28	農業委員会事務局 農林水産課
②	5款 労働費 7款 1項 1、2、5、6目	260-263 280-287 290-293	29 30 31 32	商工労働課
③	2款 3項 2目 8款 1～5項 11款 2項	176-177 292-315 364-367	33 34 35 36 37 38 39	都市計画課 土木課
④	4款 1項 3目 8款 6項	242-243 314-319		下水道課 建築住宅課

※1 決算審査は審査番号ごとに職員を入れ替えながら行います。

※2 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。

※3 決算審査の方法は、審査番号ごとに次の順序で行います。

(1) 審査対象事業の説明（事業概要、実績、成果、課題及び改善策、今後の方向性を簡潔に説明）及び質疑（複数ある場合は、1事業ごとに行う）

(2) 決算書の歳出の質疑（審査対象事業の部分を除く）

(3) 決算書の歳入の質疑（審査番号ごとに歳入の質疑を行います）

※4 審査番号①は、9月7日（水）午後1時開始で固定とします。

54 人・農地将来ビジョン確立・実現支援事業

【令和4年度予算概算要求額 1,121（－）百万円】

<対策のポイント>

地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿や農地を将来にわたって持続的に利用すると見込まれる者を位置づけた人・農地プランの策定に必要な取組を支援します。

<事業目標>

全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加（8割【令和5年度まで】）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 市町村推進事業

市町村による人・農地プランの策定に向けた以下の取組を支援します。

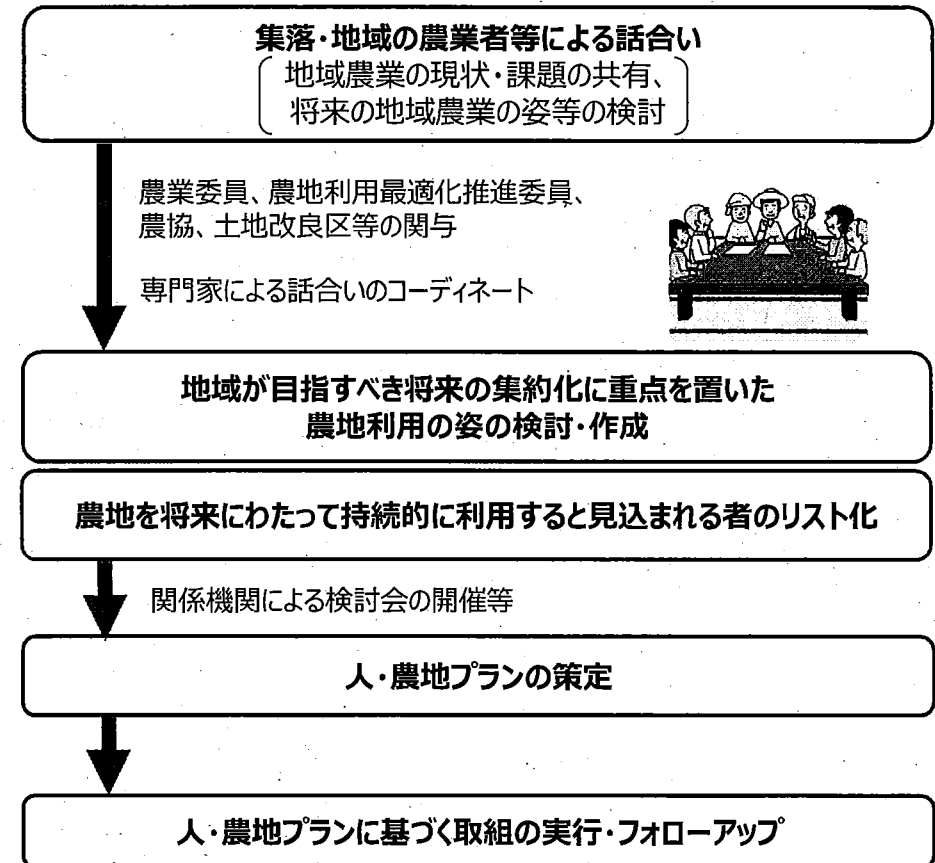
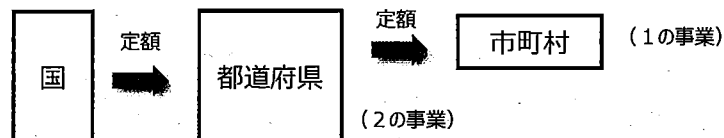
- ① 集落・地域における話し合い
- ② 話し合いをコーディネートする専門家の活用
- ③ 将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の検討・作成
- ④ 農地を将来にわたって持続的に利用すると見込まれる者のリスト化
- ⑤ 関係機関による検討会の開催
- ⑥ 人・農地プランの周知、実行状況のフォローアップ等

2. 都道府県推進事業

都道府県による人・農地プランの普及・推進に向けた以下の取組を支援します。

- ① 市町村等への説明会や意見交換会、普及啓発
- ② 市町村の取組への助言・指導

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 経営局経営政策課（03-6744-0576）

山口県緊急支援事業について

事業名	肥料高騰対策緊急支援事業	配合飼料価格高騰対策緊急支援事業	漁業省エネ対策緊急支援事業
主旨	<ul style="list-style-type: none"> ○燃油や生産資材価格の高騰により、農業者の経費負担が増大 ○燃油高騰対策は国の事業費により対応 ○農業者の経費負担をさらに軽減し、経営の安定と継続を図るため、幅広い農業者を対象とできる肥料代の一部を緊急的に支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○国際的な穀物需要の増加やウクライナ情勢の影響等により、配合飼料価格が上昇し、畜産農家の負担が増加 ○昨今の飼料価格高騰を受け、「配合飼料価格安定制度」における生産者の負担(積立金)も増加 ○畜産農家の経費負担を軽減し、経営の安定と継続を図るため、生産者積立金の一部を緊急的に支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○燃油価格や生産資材の高騰により、漁業者の経費負担が増大しており、漁業経営は厳しい状況にある。 ○漁業者が行う省エネ対策のうち、国の支援制度の対象とならない取組を支援し、経営の安定化とともに燃油高騰の影響を受けにくい経営体への転換を図る。
担当課	農林水産政策課	畜産振興課	水産振興課
事業主体	山口県農業協同組合中央会	山口県配合飼料価格安定基金協会、山口県農業協同組合、酪農農業組合	漁業協同組合
事業内容	農業者の肥料価格高騰分の補助	配合飼料価格安定制度における生産者積立金補助	省エネ対策となる取り組みへの補助
補助額 補助率	水稲、大豆、麦等 1,000円/10a 野菜、果樹等 2,000円/10a 施設花き 500円/a	生産者積立金の1/2以内	1/2以内

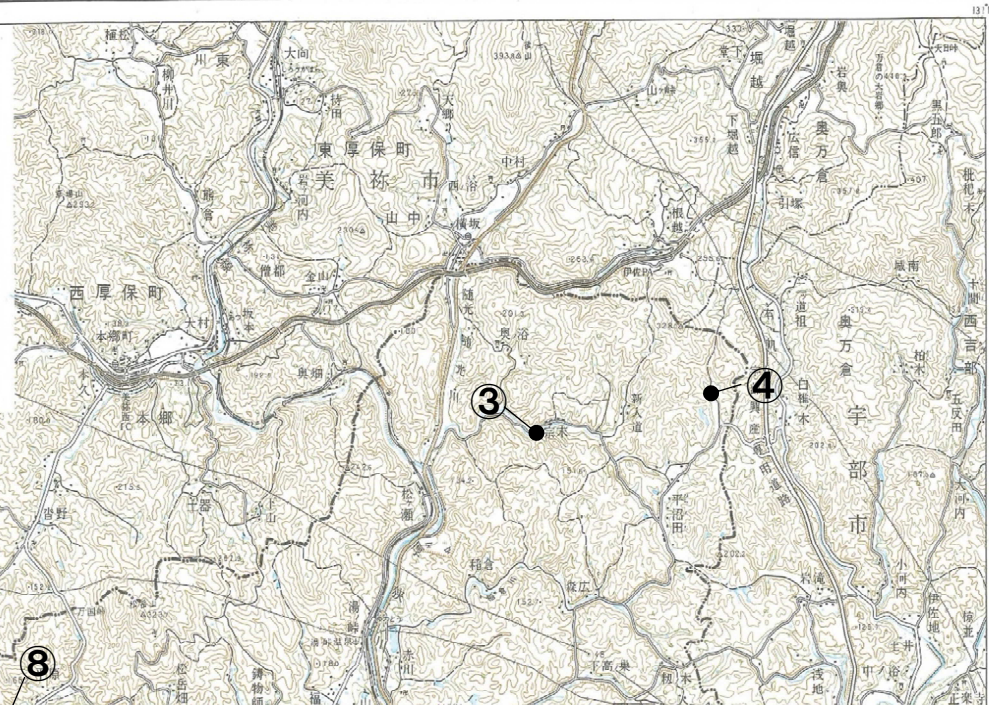
山陽小野田市全図

国土地理院4色刷

資料 1

平成17年2月調製

位置略図



記号

- トンネル
- 幅員13.0m以上の道路
- 幅員5.5m～13.0mの道路
- 幅員3.0m～5.5mの道路
- 幅員1.5m～3.0mの道路
- 幅員1.5m未満の道路
- 国道および路線番号
- 国道等
- 建設中の道路
- 有料道路および料金所
- 単線 既設線以上
- (J路線)
- (J路線)
- 普通鉄道
- 新線
- 地下鉄

番号	地区	工種		
①	13-1 福田1号	田	農地	
②	13-2 大持			
③	13-3 宗末			
④	13-4 平沼田			
⑤	13-5 福田2号			
⑥	13-6 福田3号			
⑦	13-7 福田6号			
⑧	13-8 厚狭平原			
⑨	13-9 福田7号			
⑩	13-10 福田8号			
⑪	13-101 柳瀬			水路
⑫	13-102 福田2号			
⑬	13-103 福田4号			
⑭	13-106 福田8号			
⑮	13-107 福田9号			
⑯	13-104 福田5号	道路		
⑰	13-105 七日町			

農地・農業施設災害復旧事業費

農地(国費率:50%)、農業施設(国費率:65%)事務費あり、※地方債区分:現年発生農地・農林漁業施設(充当率90%、交付税措置95%)

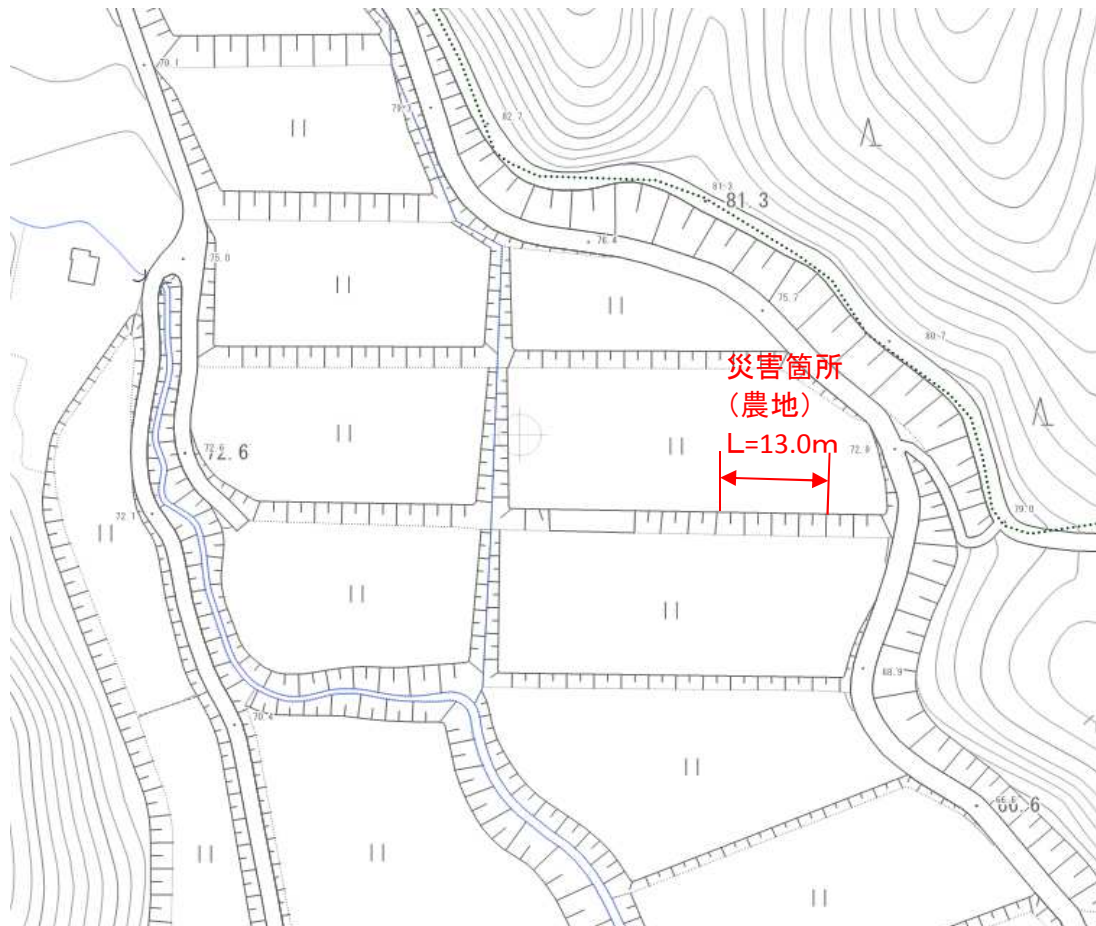
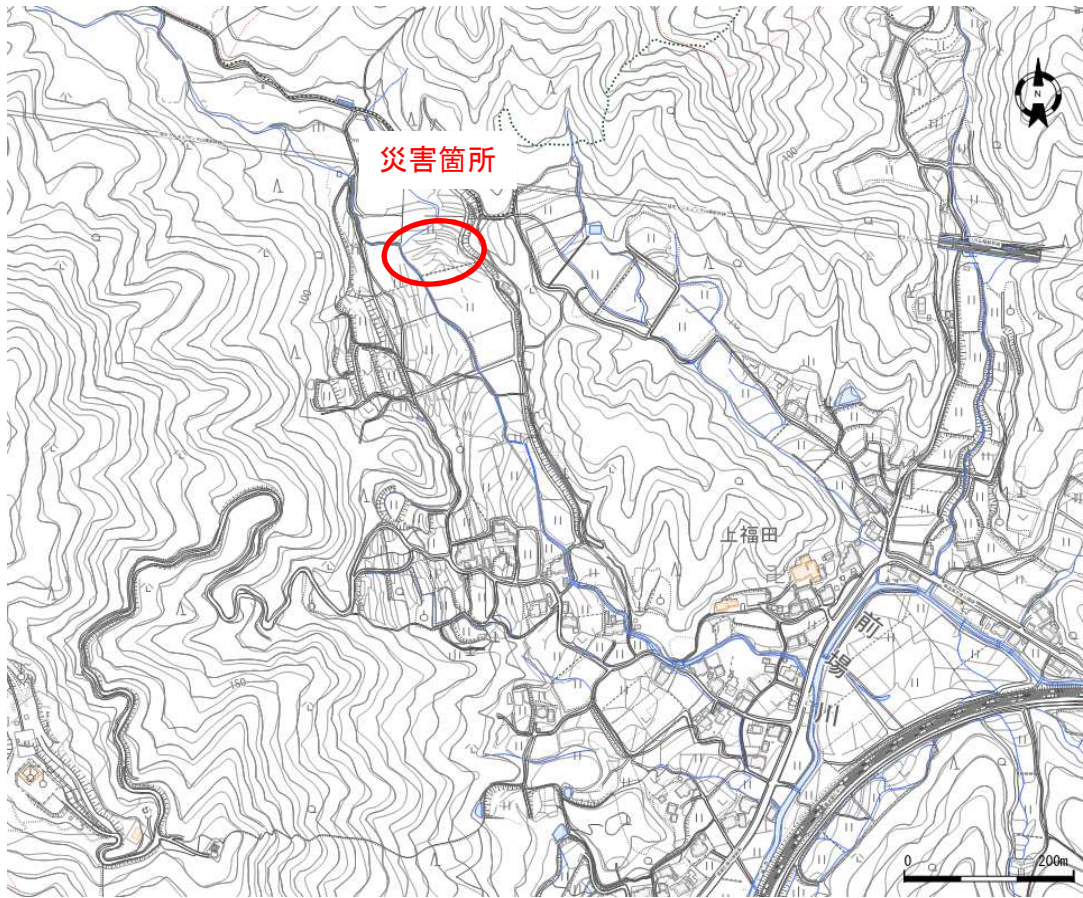
単位:円

被災日	地図番号	箇所名	内容	被災延長(m)	事業費計			国庫負担金	地方負担額	市負担額			地元分担金	(参考)単独事業分	(参考)補助・単独計	
					工事請負費	事務費				地方債	一般財源					
7月18日～ 19日豪雨	①	13-1 福田1号	農地法面崩壊	13		3,672,000		1,836,000					918,000	200,000		
	②	13-2 大持	農地法面崩壊	20.5		4,937,000		2,468,500					1,234,250	200,000		
	③	13-3 宗末	農地法面崩壊	8		1,998,000		999,000					499,500	200,000		
	④	13-4 平沼田	農地法面崩壊	21		3,155,000		1,577,500					788,750	200,000		
	⑤	13-5 福田2号	農地法面崩壊(13-102合併)	16		2,183,000		1,091,500					545,750	100,000		
	⑥	13-6 福田3号	農地法面崩壊	11		1,752,000		876,000					438,000	200,000		
	⑦	13-7 福田6号	農地法面崩壊	23		3,985,000		1,992,500					996,250	200,000		
	⑧	13-8 厚狭平原	農地法面崩壊	4.5		1,017,000		508,500					254,250	200,000		
	⑨	13-9 福田7号	農地法面崩壊	10		2,078,000		1,039,000					519,500	200,000		
	⑩	13-10 福田8号	農地法面崩壊(13-106合併)	18.2		406,000		203,000					101,500	100,000		
	農地計					25,183,000	25,183,000		12,591,500	12,591,500	6,295,750	6,200,000	95,750	6,295,750	1,800,000	26,983,000
	⑪	13-101 柳瀬	水路災害	16.6		3,285,000		2,135,250						200,000		
	⑫	13-102 福田2号	水路災害(13-5合併)	10		2,431,000		1,580,150						200,000		
	⑬	13-103 福田4号	水路災害	8.2		1,966,000		1,277,900						200,000		
	⑭	13-106 福田8号	水路災害(13-10合併)	18.2		5,426,000		3,526,900						200,000		
	⑮	13-107 福田9号	水路災害	35		11,226,000		7,296,900						200,000		
	⑯	13-104 福田5号	道路災害	9.5		3,793,000		2,465,450						300,000		
⑰	13-105 七日町	道路災害	36		3,381,000		2,197,650						300,000			
農業施設計					31,508,000	31,508,000		20,480,200	11,027,800	11,027,800	9,900,000	1,127,800	0	1,800,000	33,108,000	
合計					56,691,000	56,691,000	0	33,071,700	23,619,300	17,323,550	16,100,000	1,223,550	6,295,750	3,400,000	60,091,000	

	国庫補助事業費(千円)			地元分担金(千円)	単独工事費(千円)
	国費(50%)	国費(65%)	補助対象外		
工事費	12,591.5	20,480.2	17,323.55	6,295.75	3,400
委託費					21,682.1

7月豪雨 農林災害 位置図・写真

農林災害位置図 13-1 福田1号

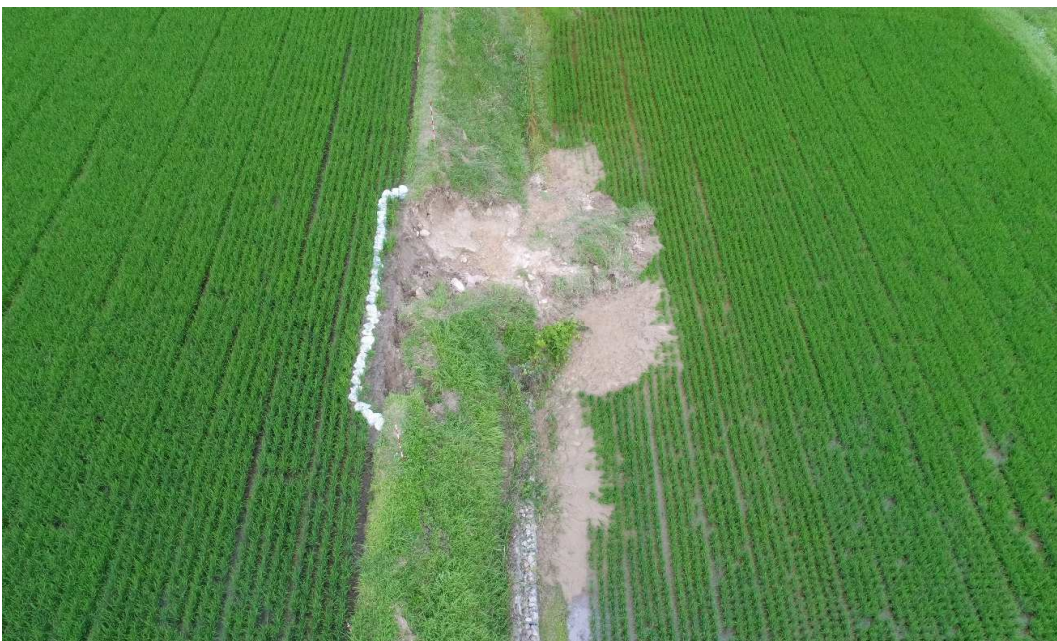




① 13-1 農地災害
福田1号

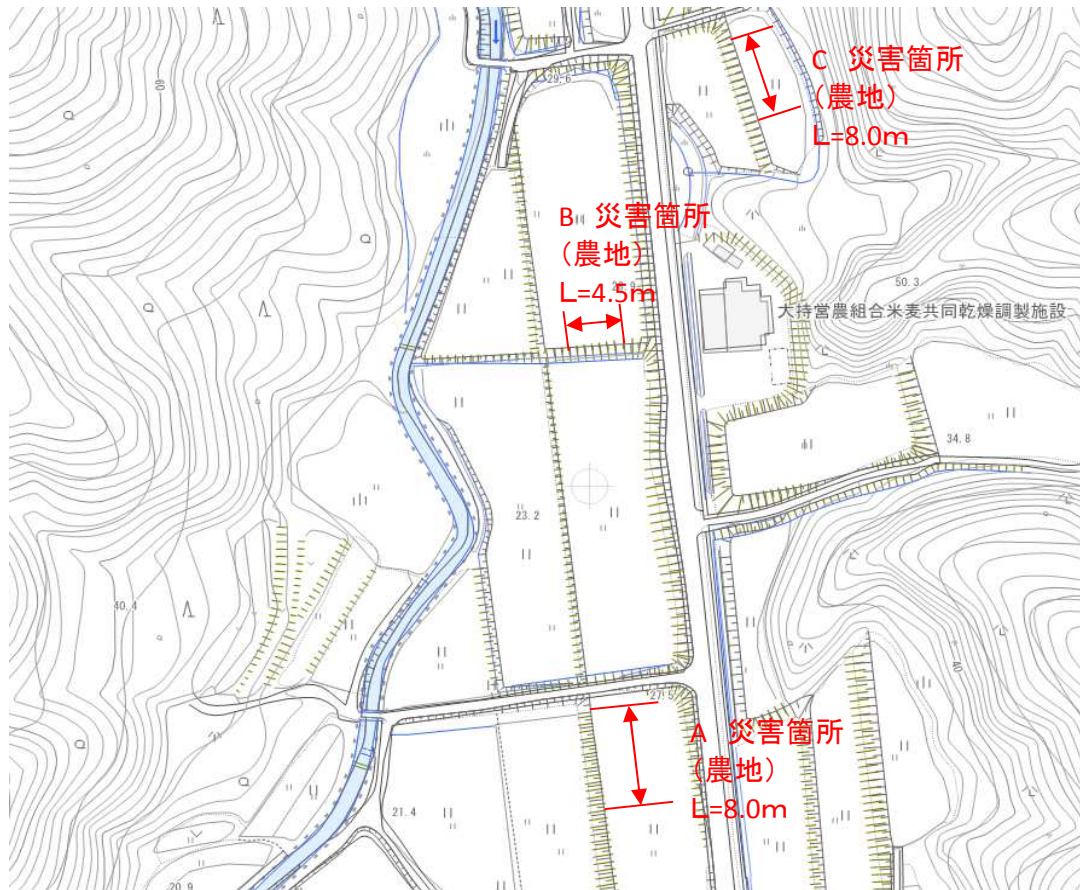
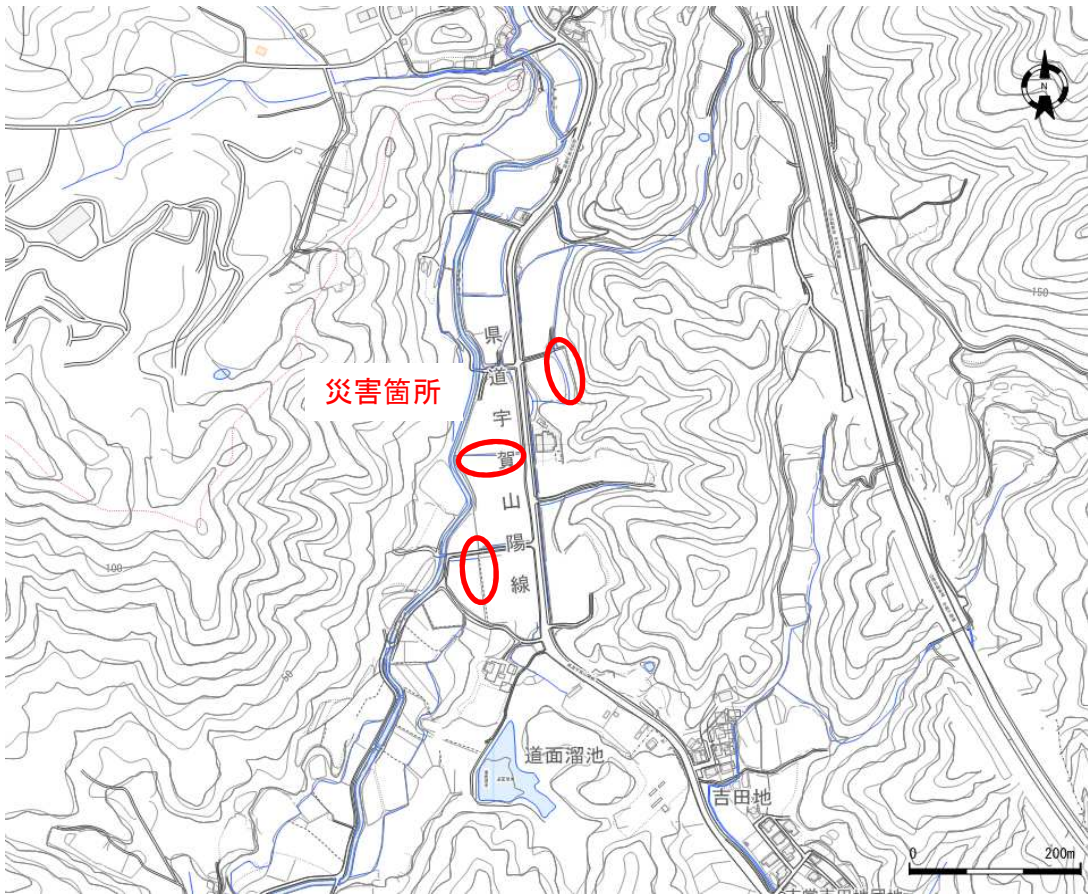


① 13-1 農地災害
福田1号



① 13-1 農地災害
福田1号

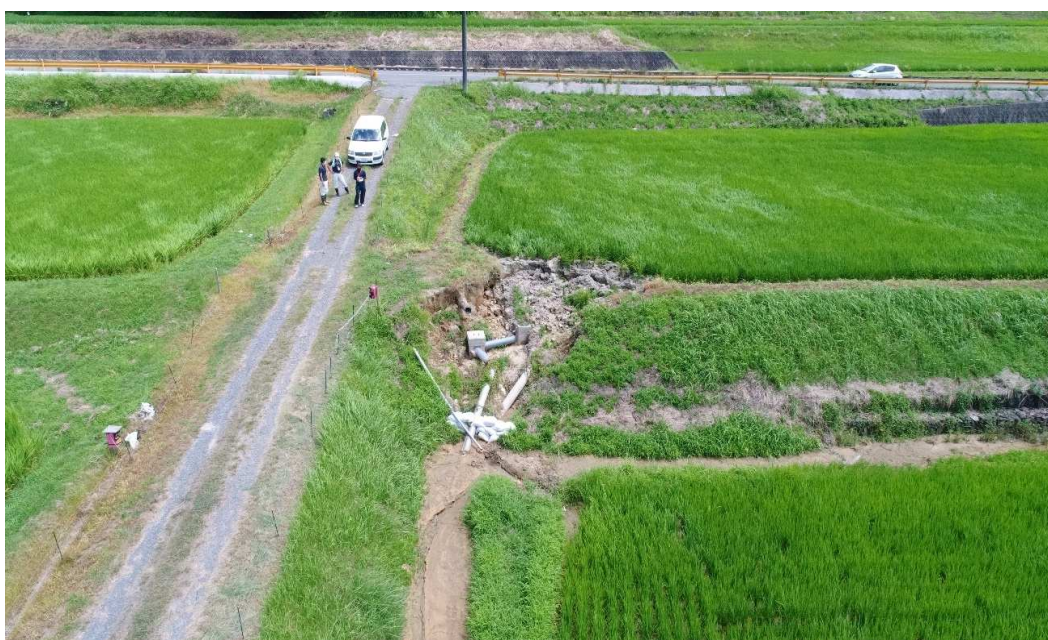
農林災害位置図 13-2 大持





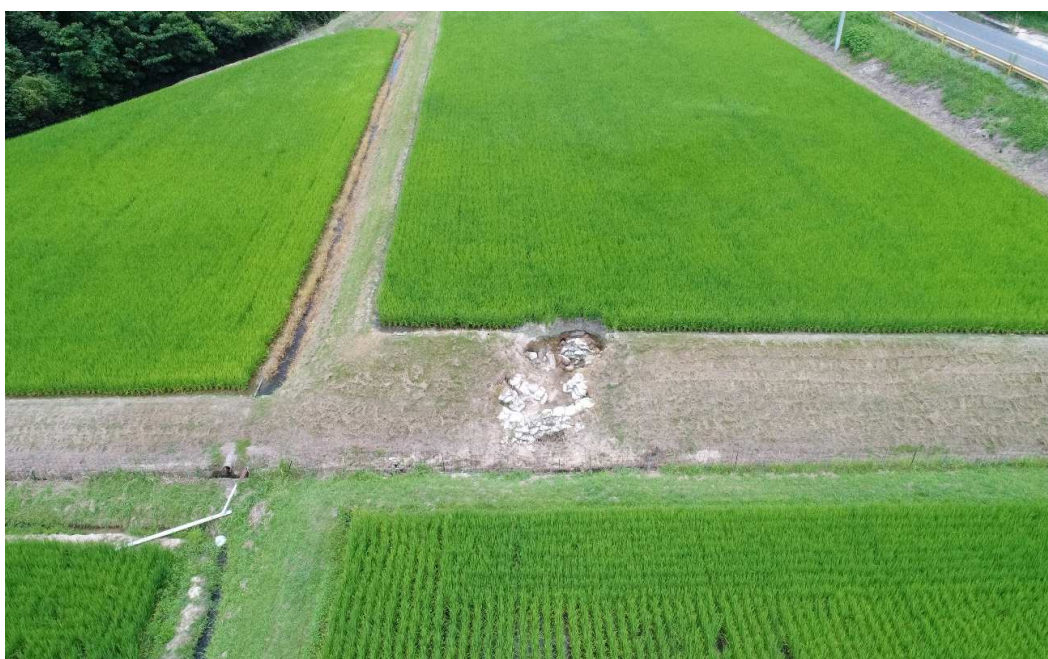
② 13-2 農地災害

大持
(A、B、C箇所)



② 13-2 農地災害

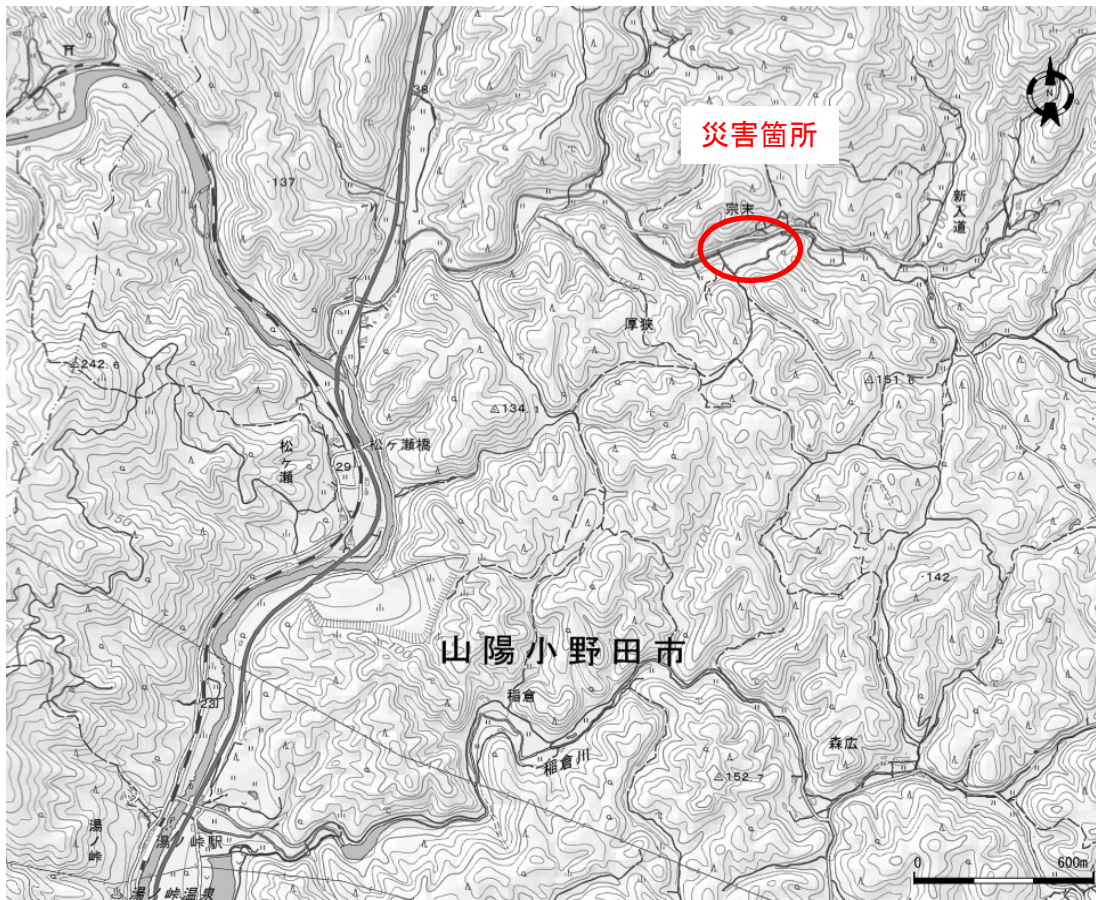
大持
(A箇所)



② 13-2 農地災害

大持
(B箇所)

農林災害位置図 13-3 宗末





③ 13-3 農地災害
宗末

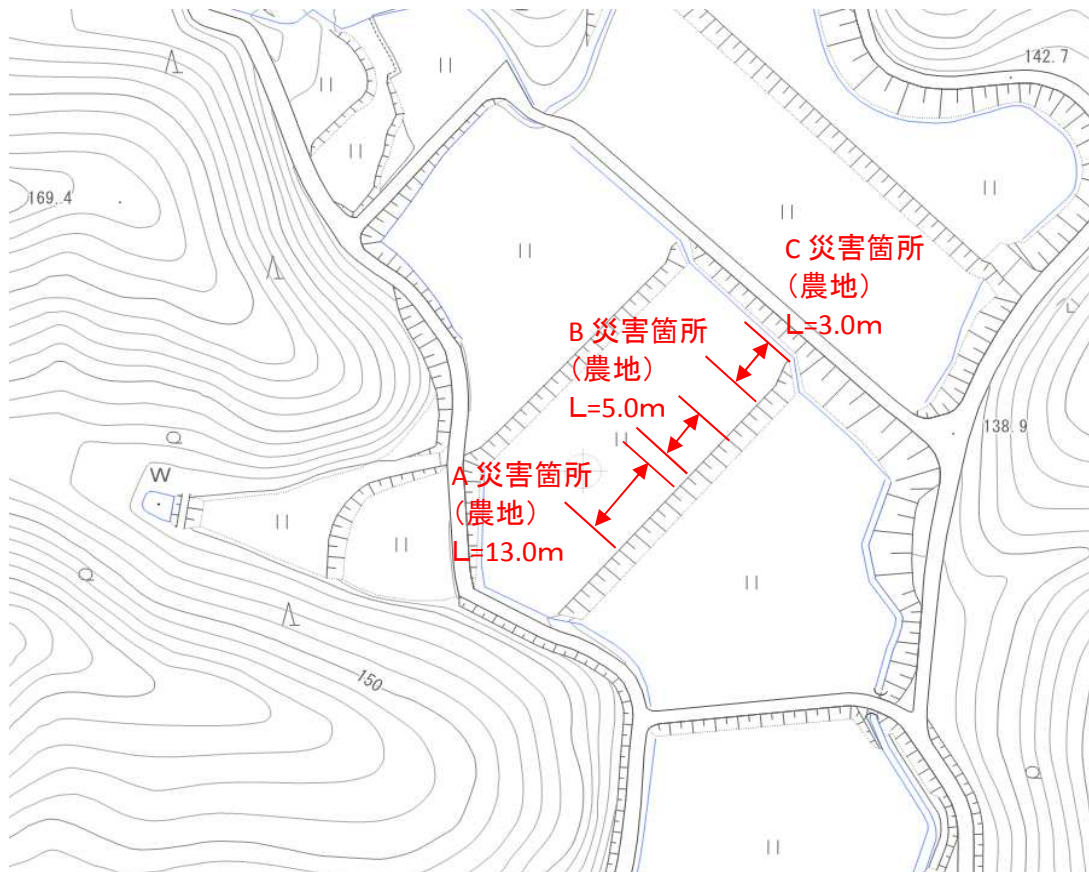


③ 13-3 農地災害
宗末



③ 13-3 農地災害
宗末

農林災害位置図 13-4 平沼田





④ 13-4 農地災害

平沼田
(A、B、C箇所)



④ 13-4 農地災害

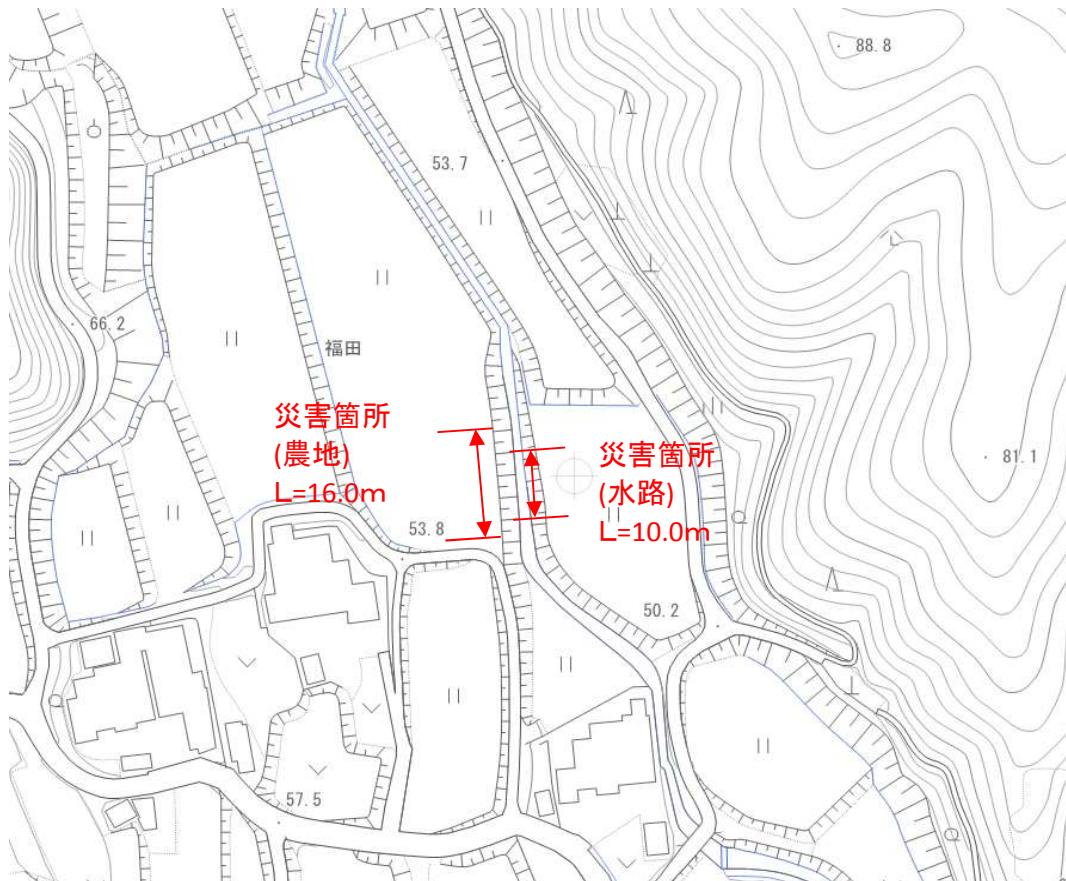
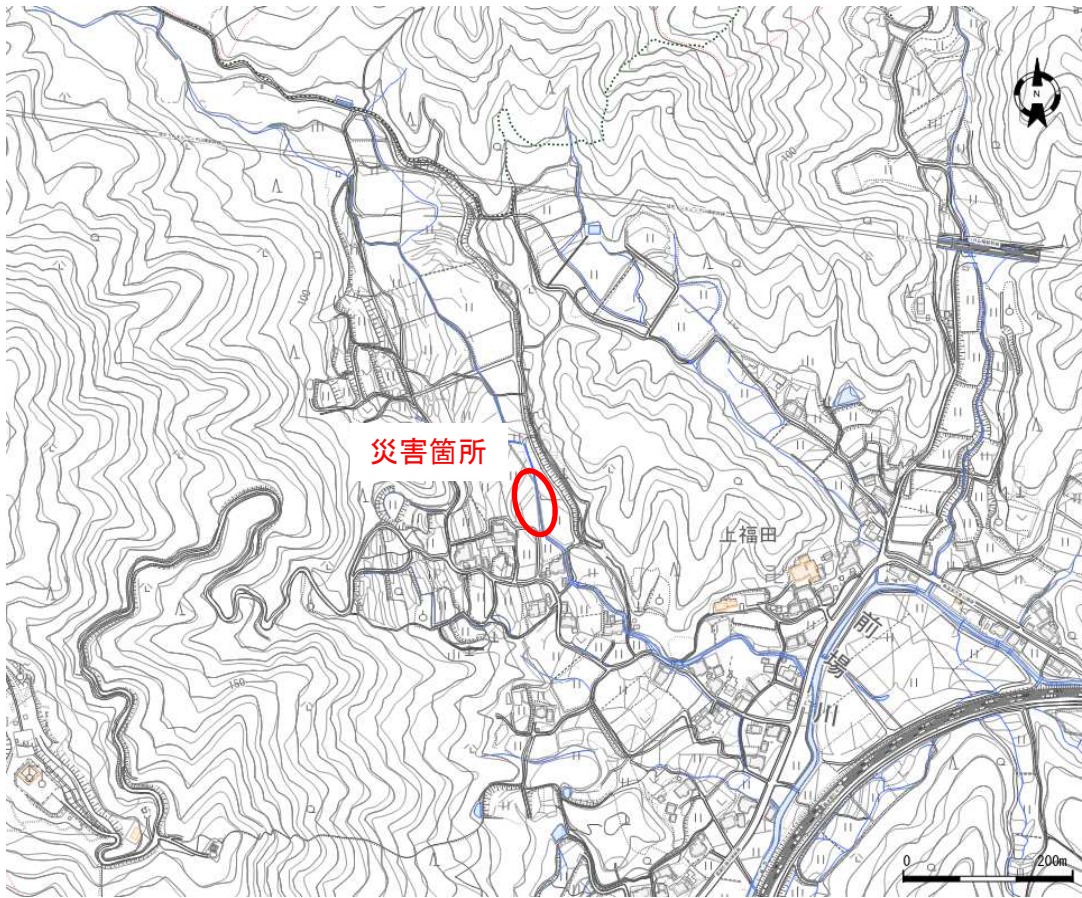
平沼田
(A、B箇所)



④ 13-4 農地災害

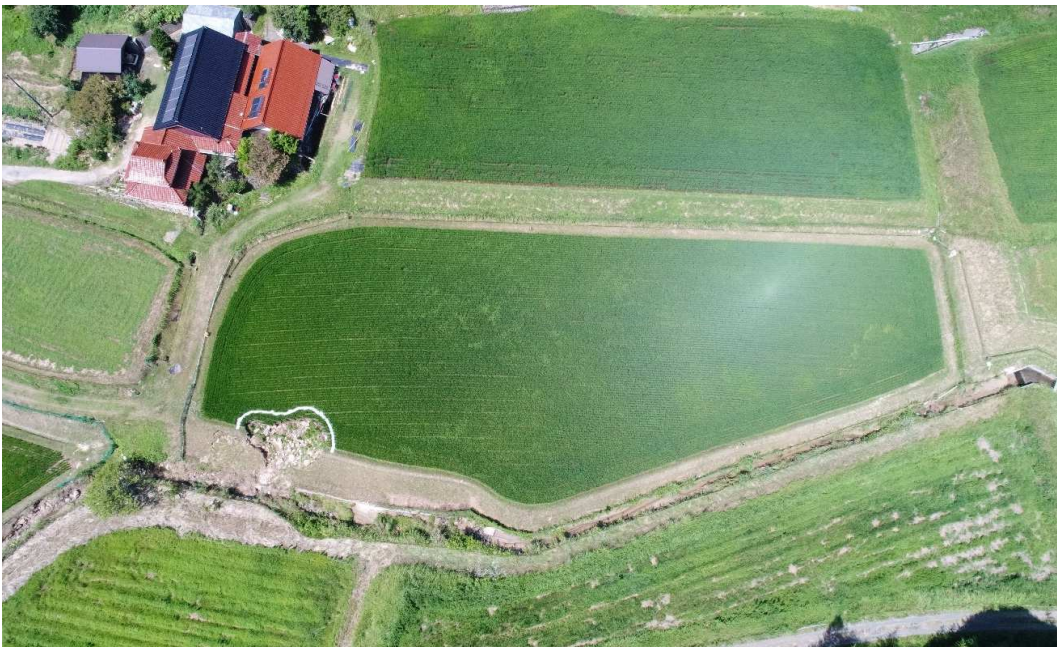
平沼田
(C箇所)

農林災害位置図 13-5・13-102 福田2号(合併)





⑤ 13-5 農地災害
⑫13-102合併
福田2号

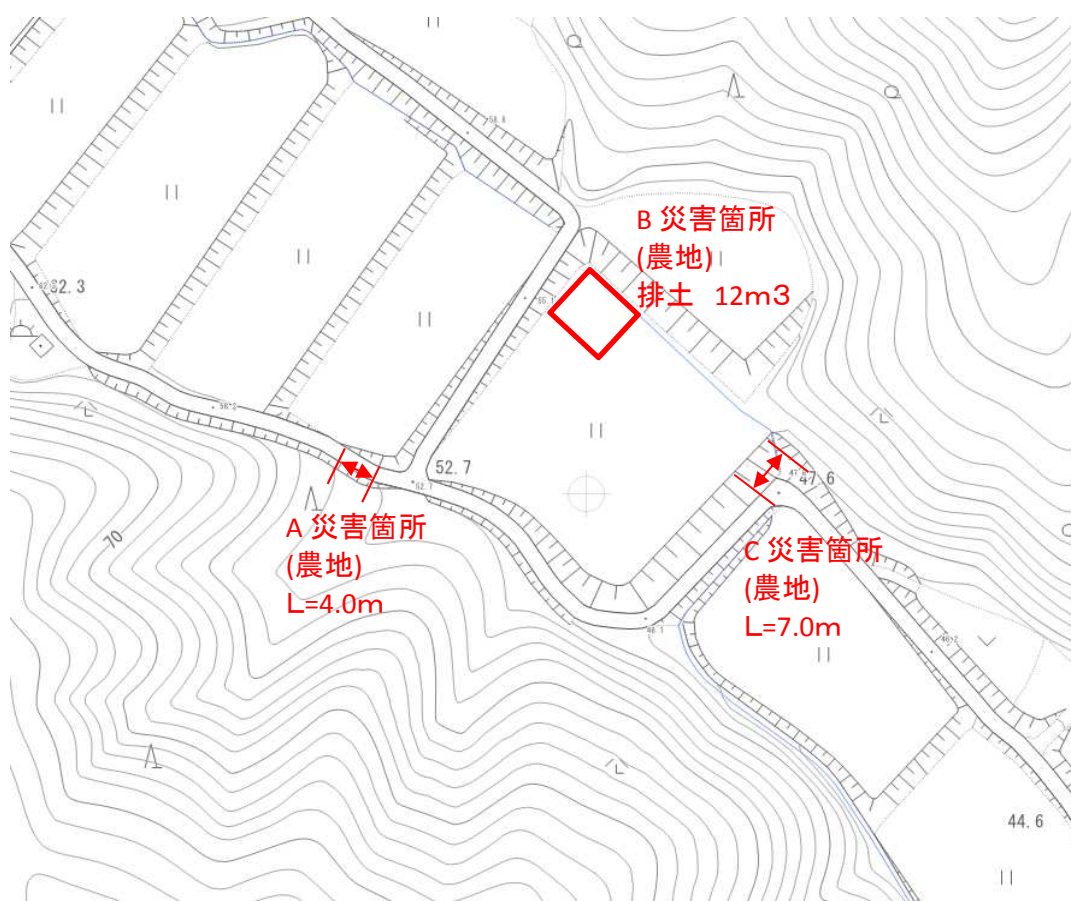
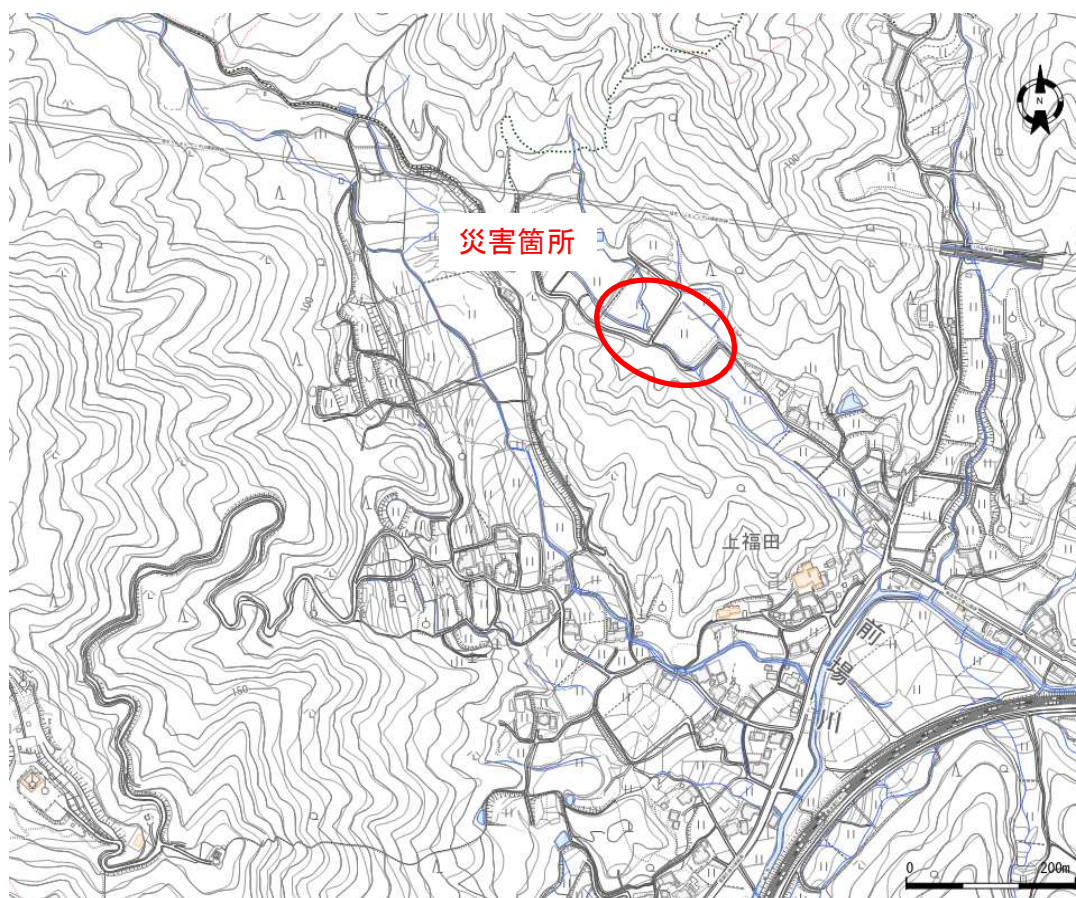


⑤ 13-5 農地災害
⑫13-102合併
福田2号



⑤ 13-5 農地災害
⑫13-102合併
福田2号

農林災害位置図 13-6 福田3号





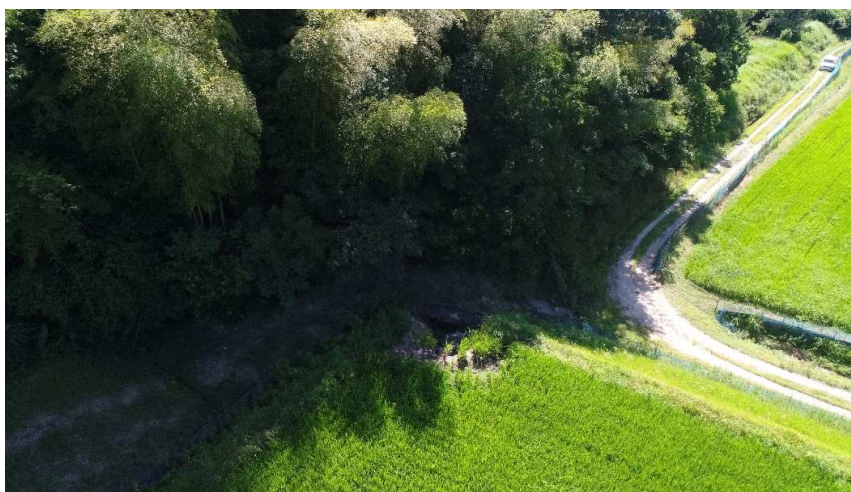
⑥ 13-6 農地災害
福田3号



⑥ 13-6 農地災害
福田3号
(A箇所)

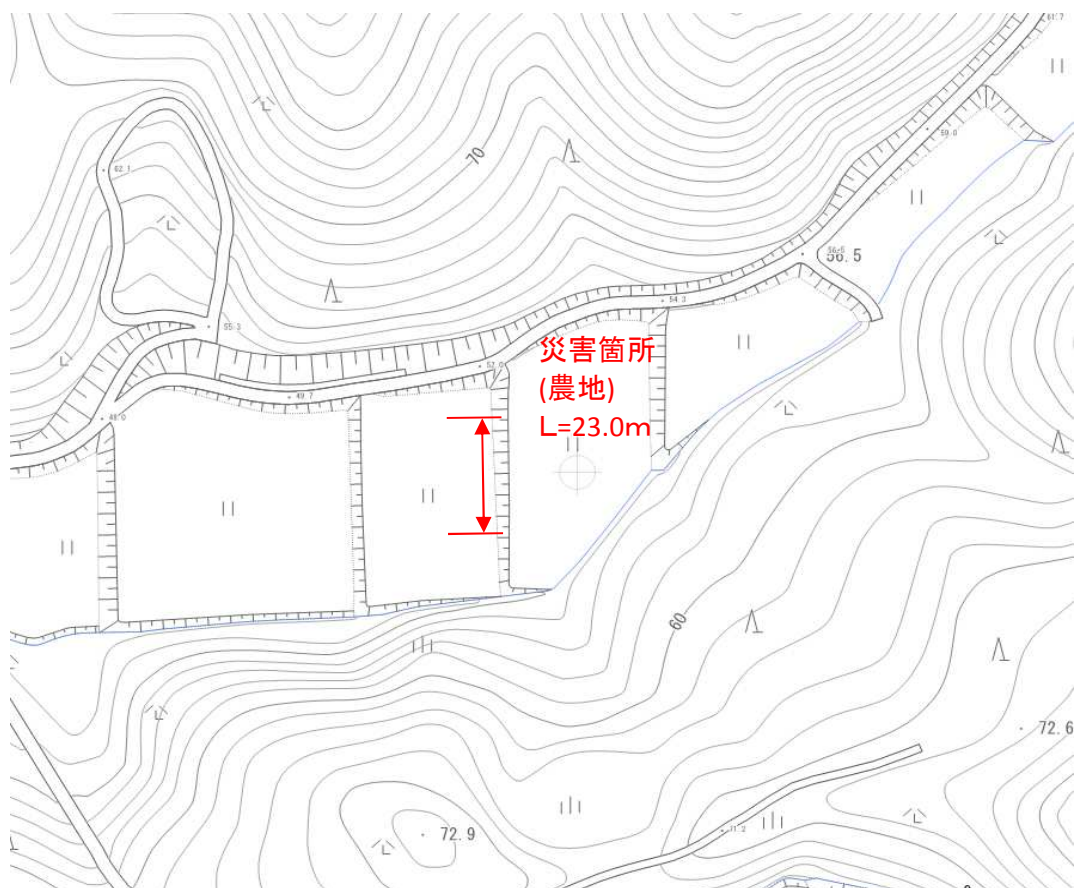
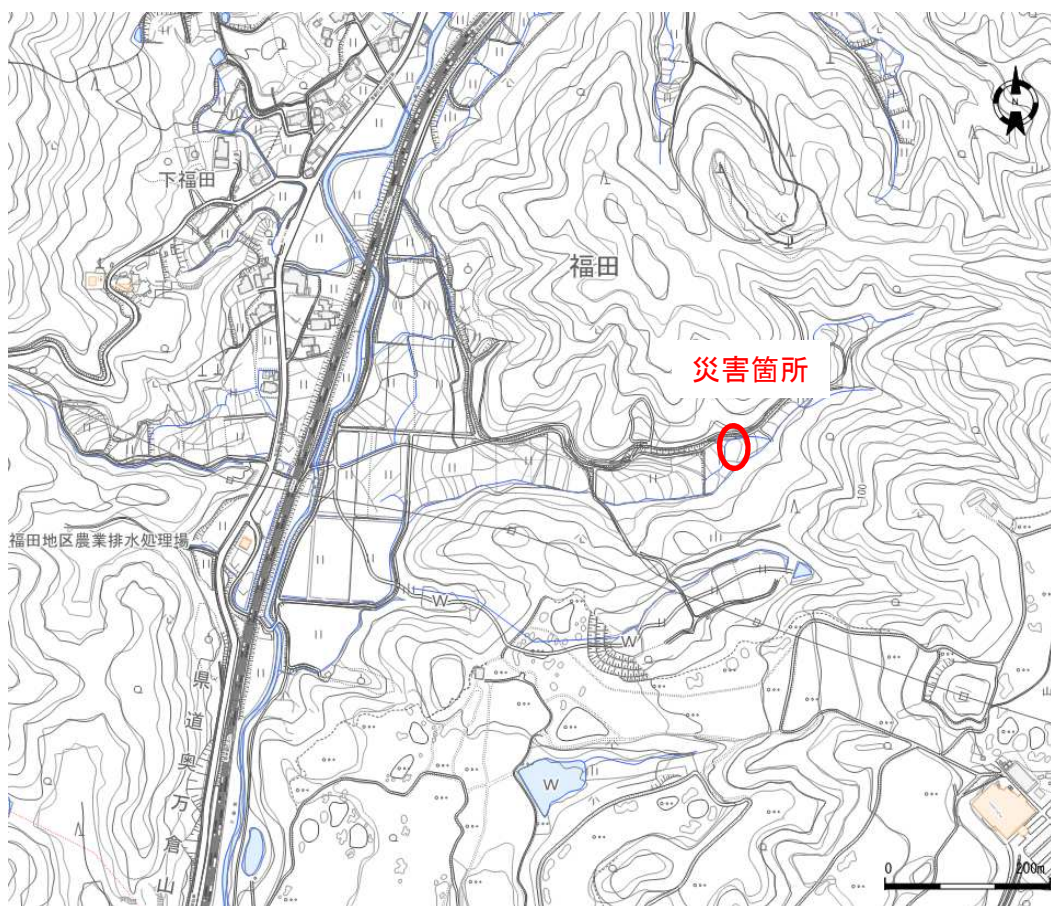


⑥ 13-6 農地災害
福田3号
(B箇所)



⑥ 13-6 農地災害
福田3号
(C箇所)

農林災害位置図 13-7 福田6号

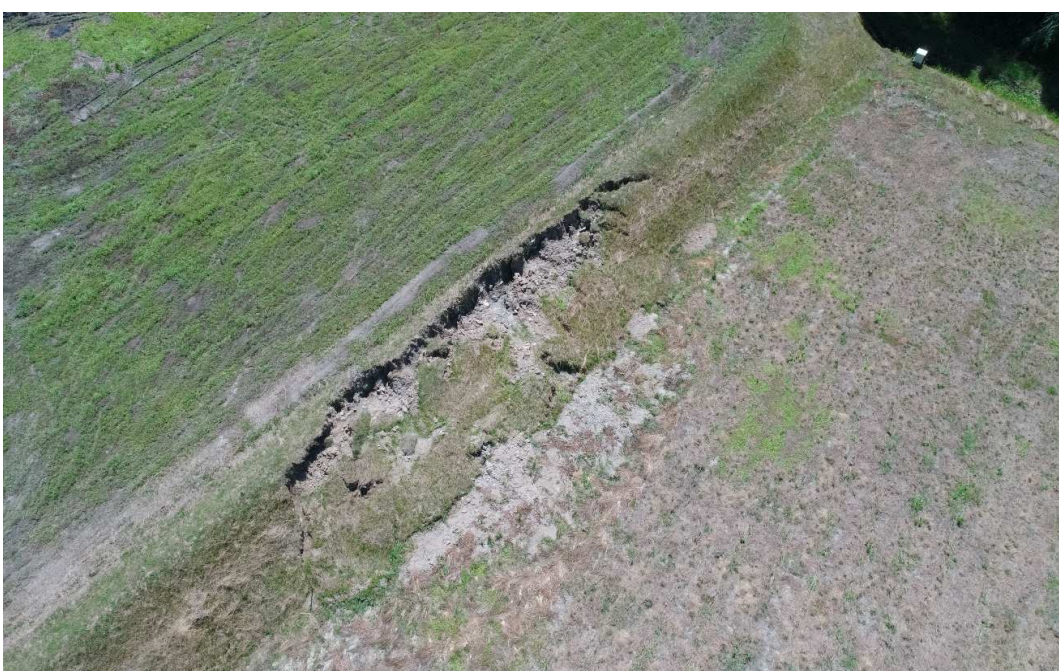




⑦ 13-7 農地災害
福田6号

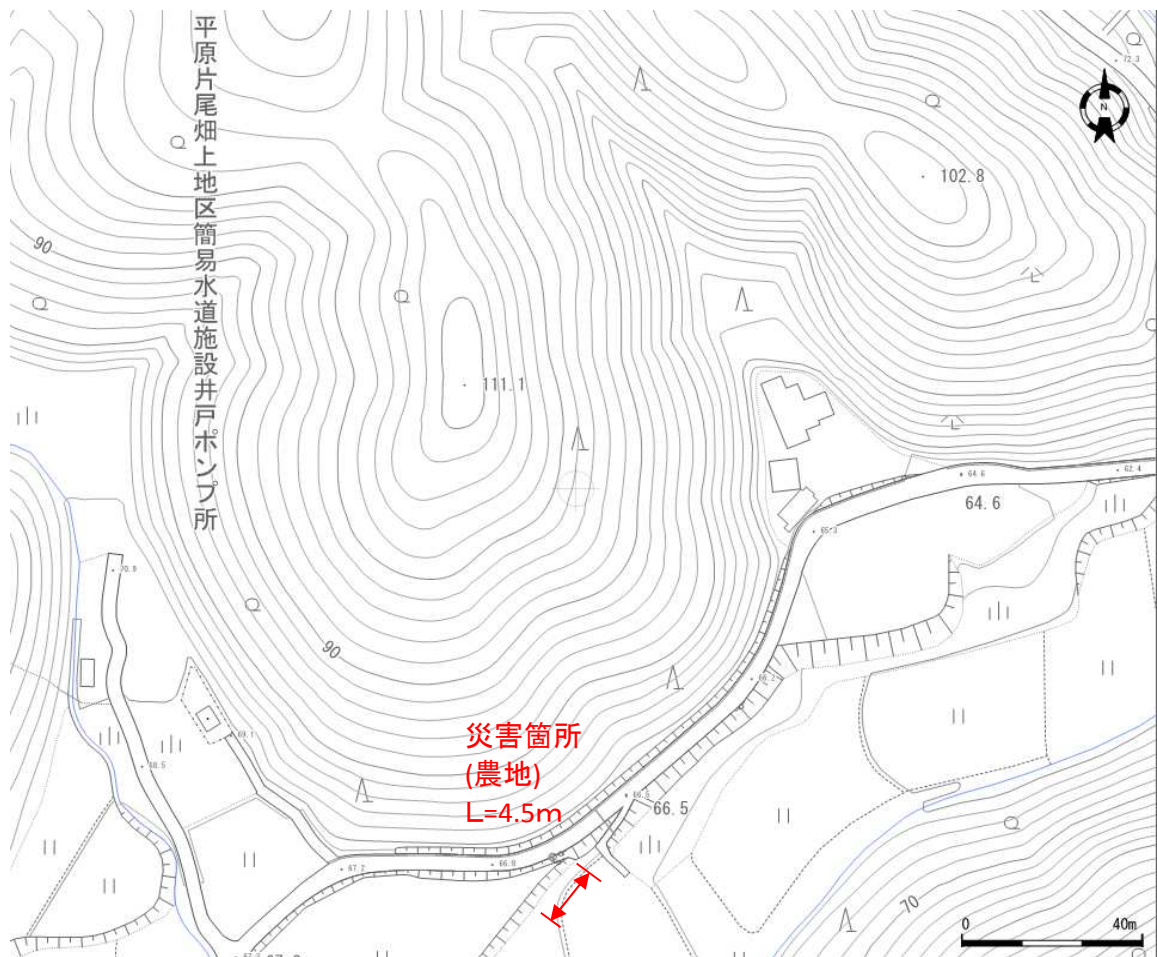
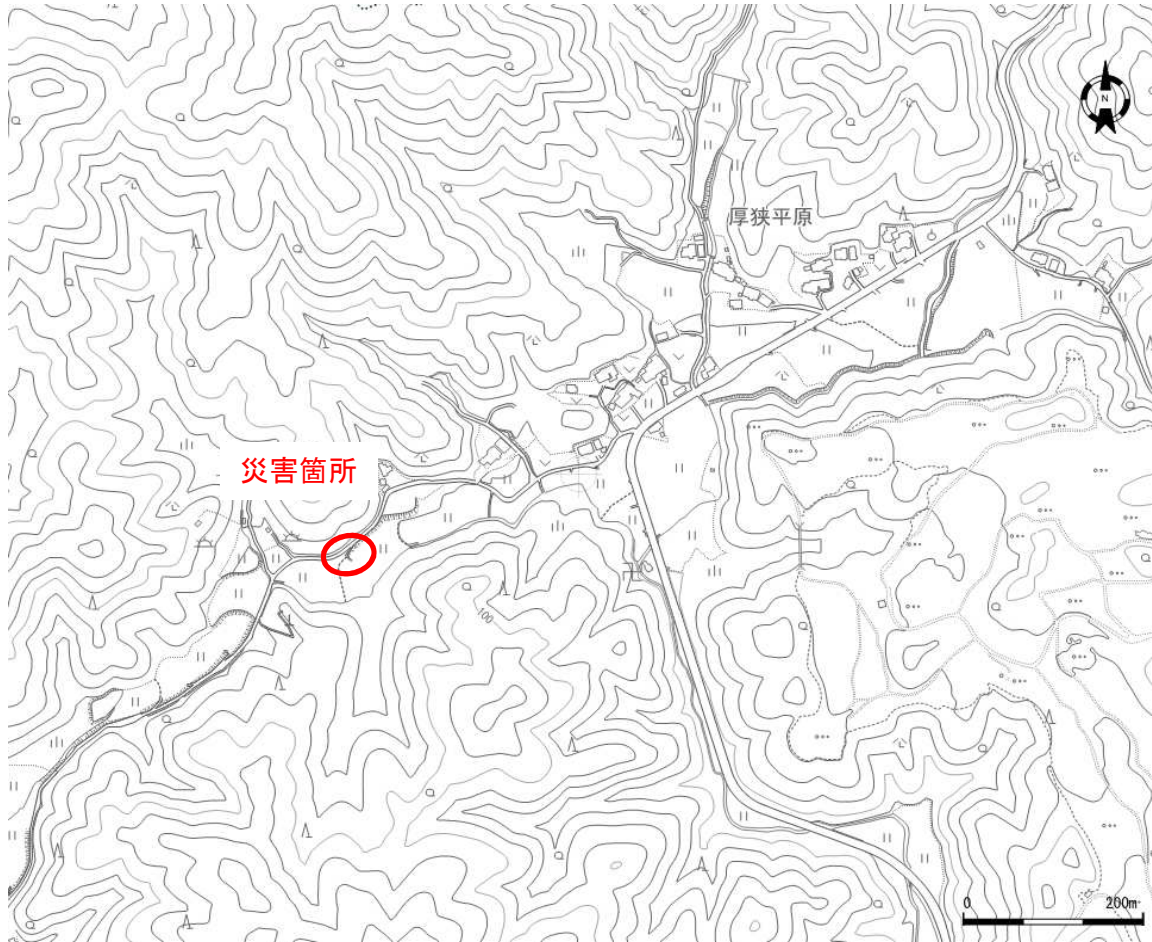


⑦ 13-7 農地災害
福田6号
(A箇所)



⑦ 13-7 農地災害
福田6号
(B箇所)

農林災害位置図 13-8 厚狭平原





⑧ 13-8 農地災害
厚狭平原

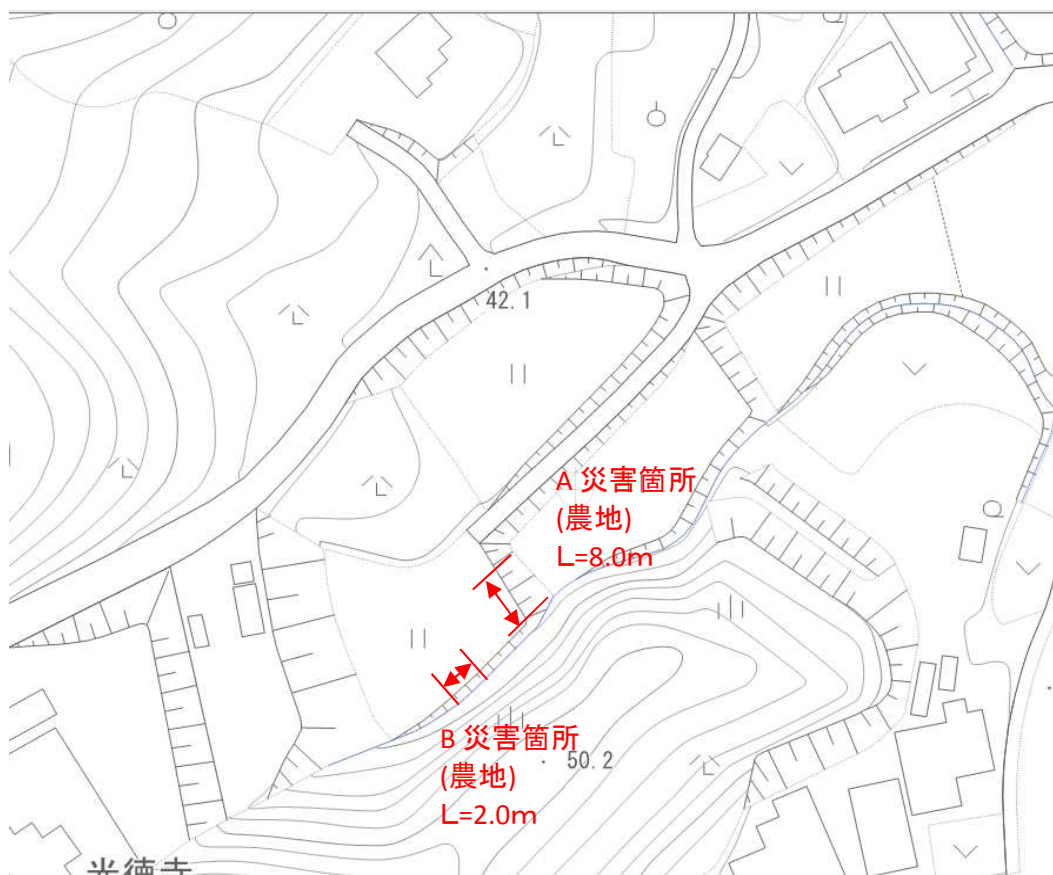
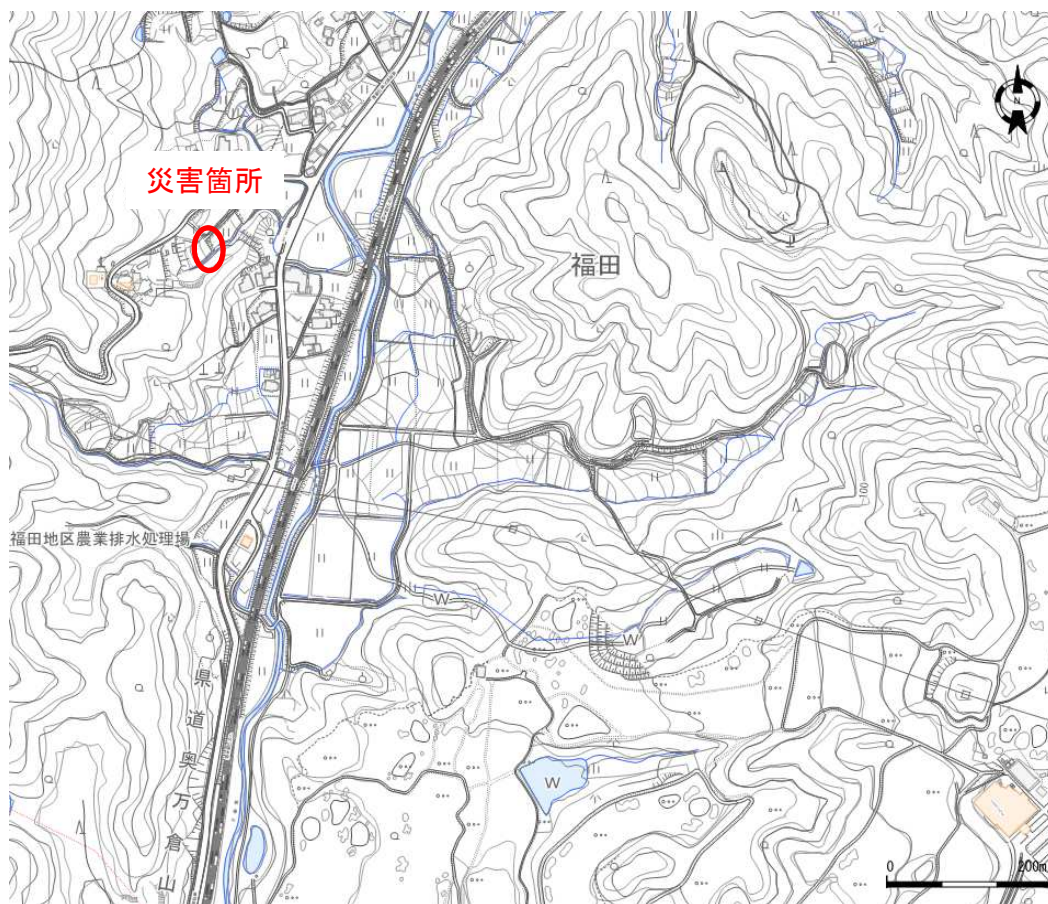


⑧ 13-8 農地災害
厚狭平原



⑧ 13-8 農地災害
厚狭平原

農林災害位置図 13-9 福田7号





⑨ 13-9 農地災害
福田7号

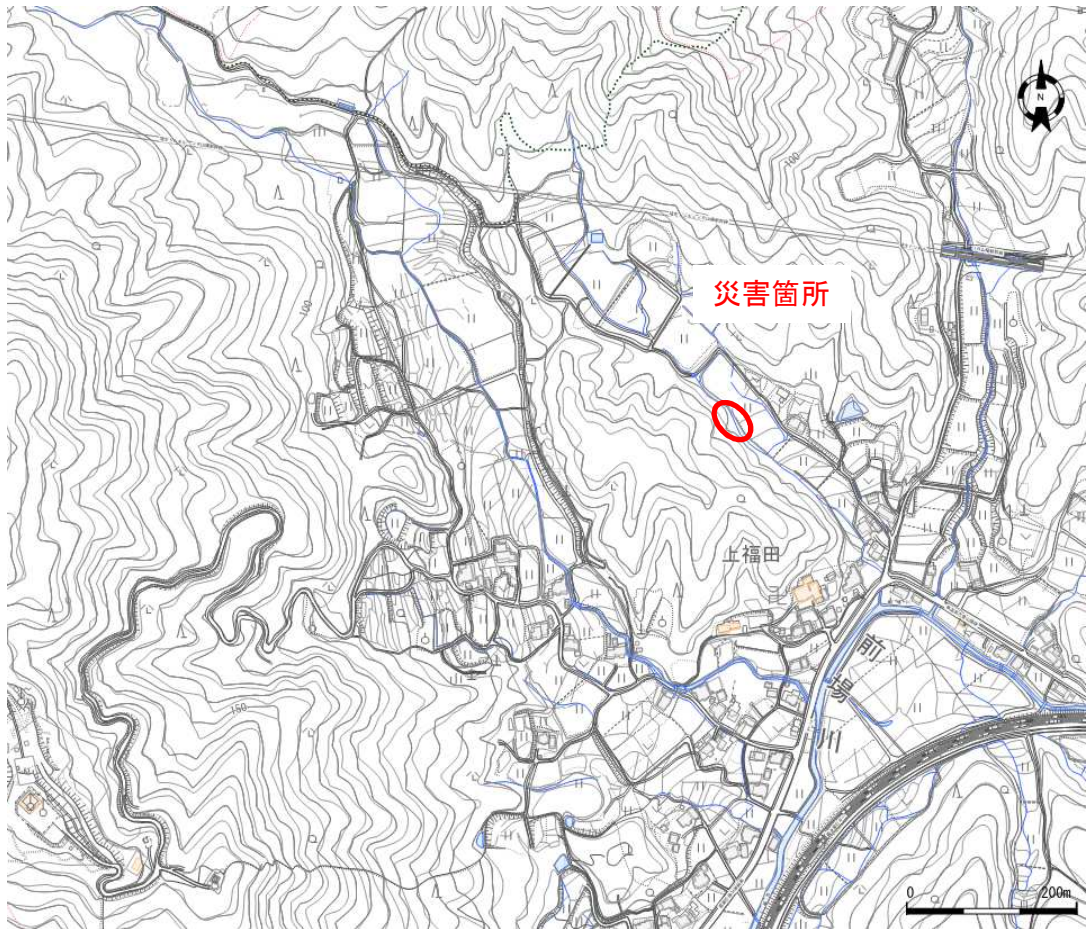


⑨ 13-9 農地災害
福田7号



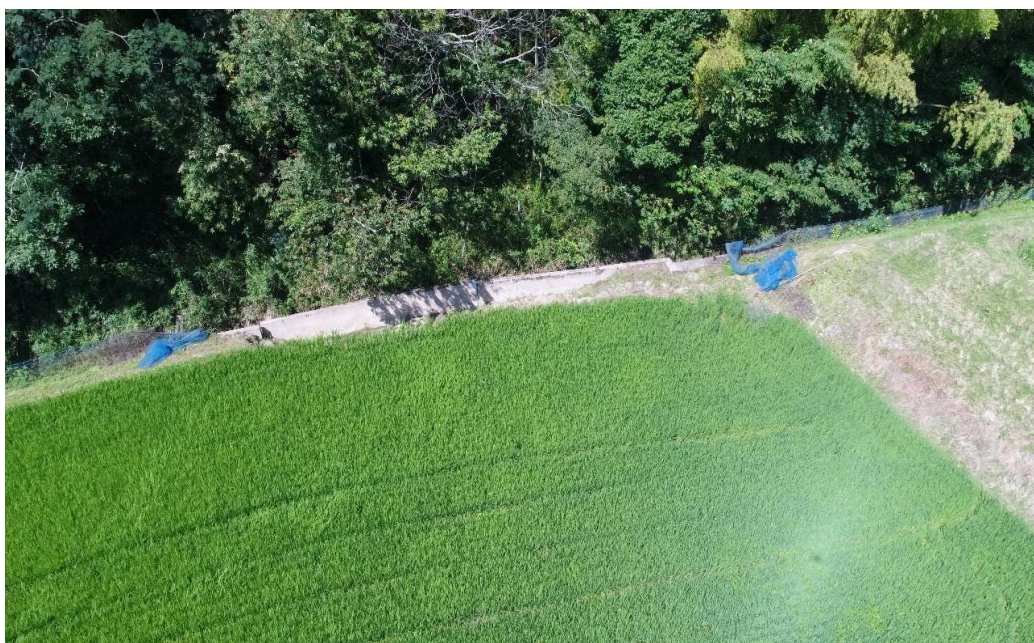
⑨ 13-9 農地災害
福田7号

農林災害位置図 13-10・13-106 福田8号(合併)





⑩13-10 農地災害
⑭13-106合併
福田8号

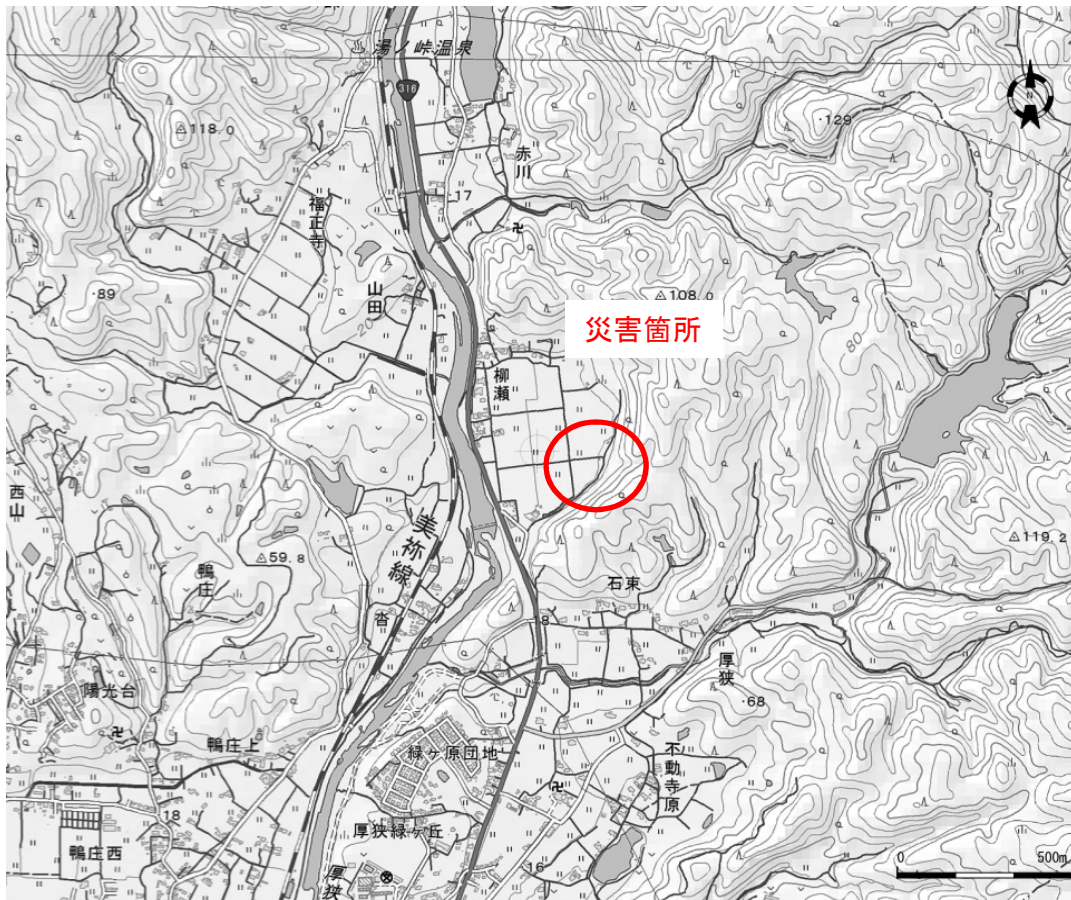


⑩13-10 農地災害
⑭13-106合併
福田8号
(A箇所)



⑩13-10 農地災害
⑭13-106合併
福田8号
(B箇所)

農林災害位置図 13-101 柳瀬





⑪ 13-101
農業用施設災害(水路)
柳瀬
(A、B、C箇所)

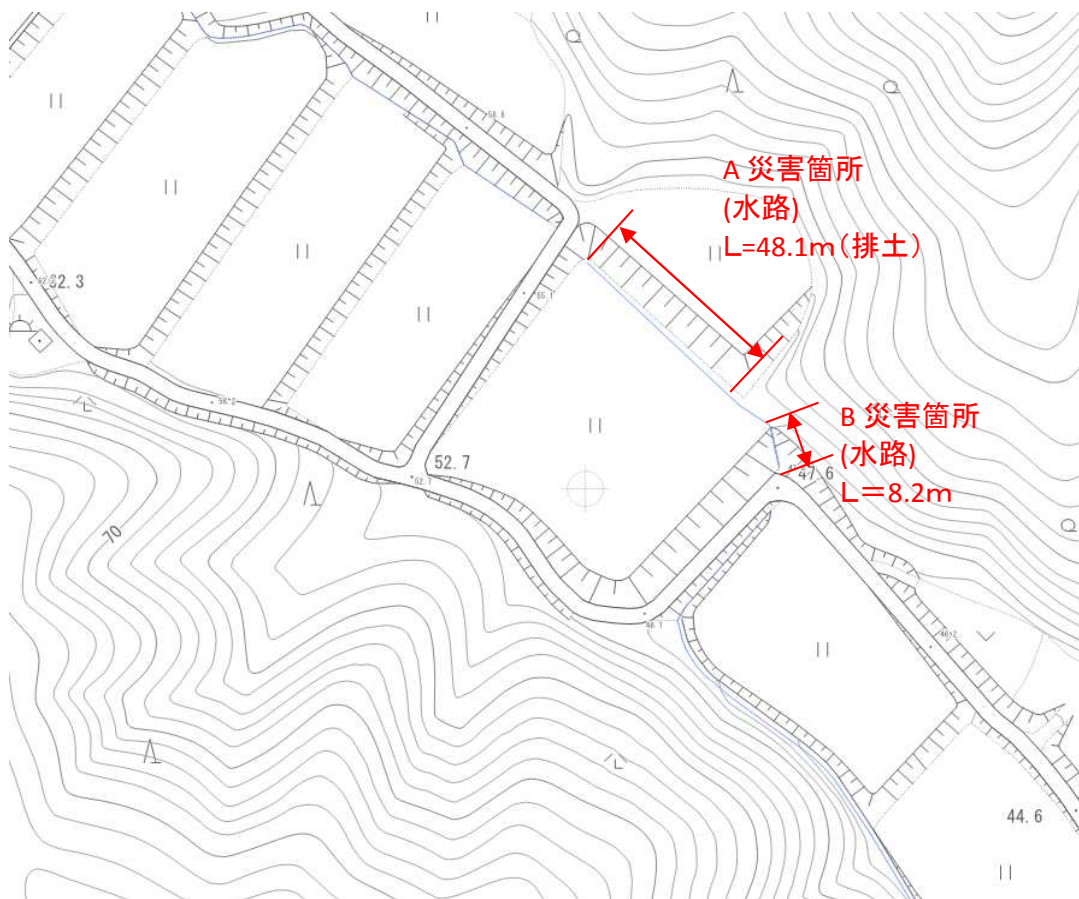
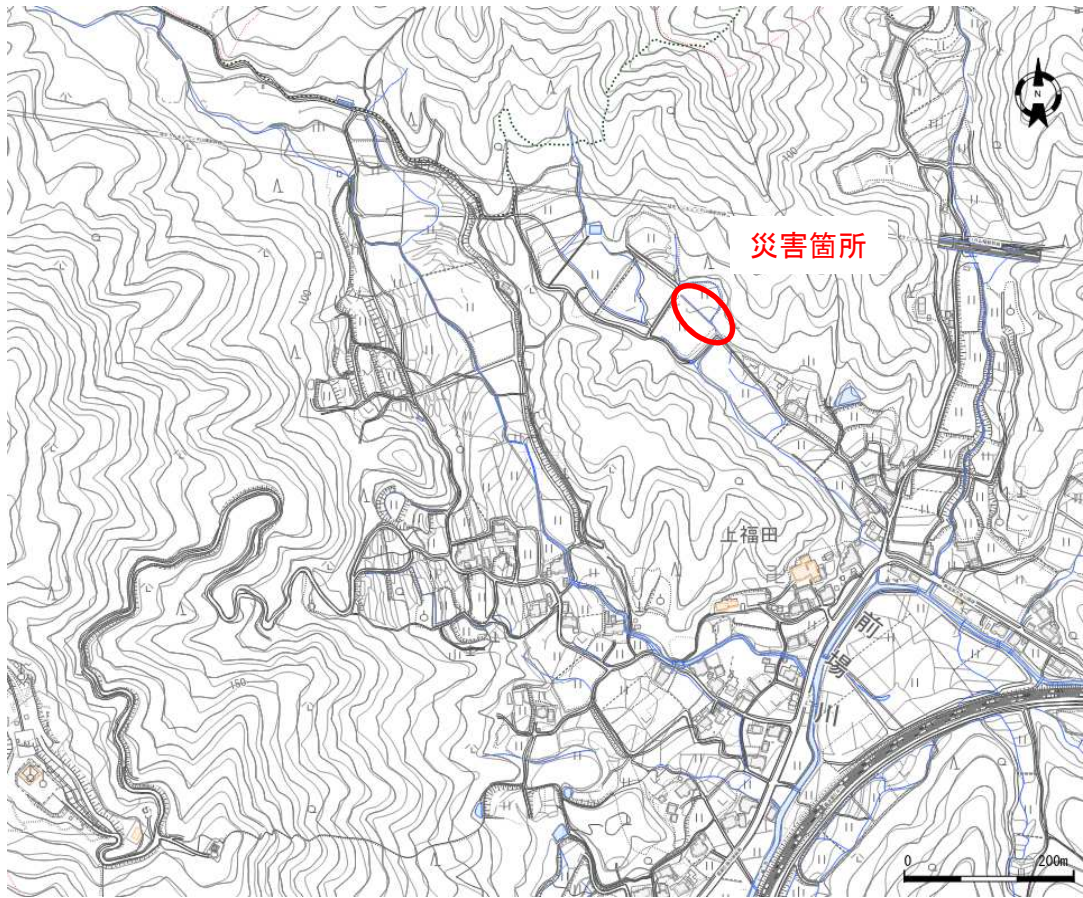


⑪ 13-101
農業用施設災害(水路)
柳瀬
(A、B、C箇所)



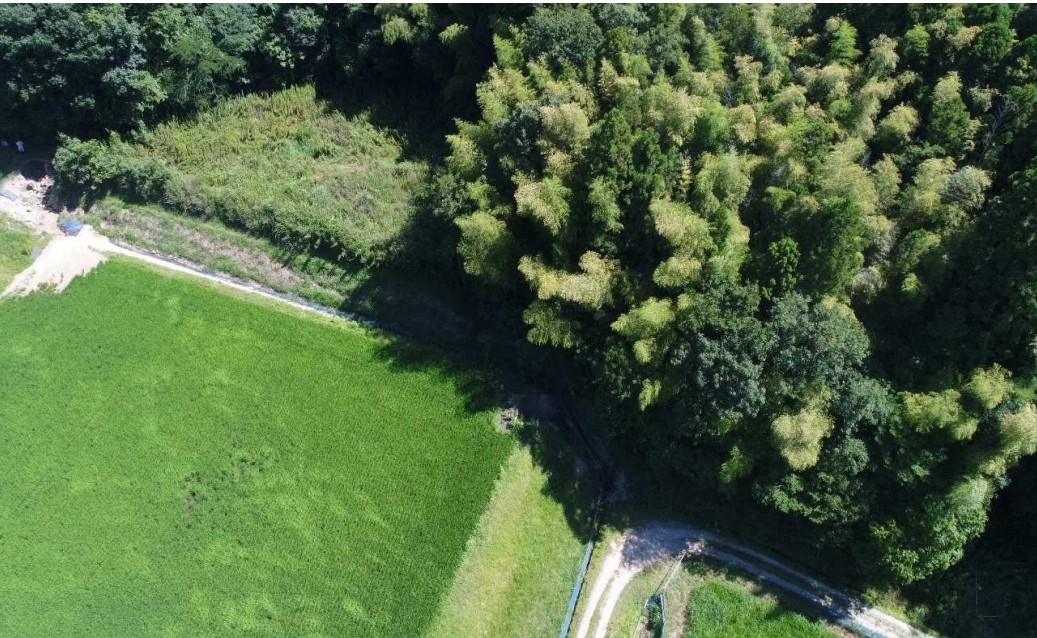
⑪ 13-101
農業用施設災害(水路)
柳瀬
(A、B、C箇所)

農林災害位置図 13-103 福田4号

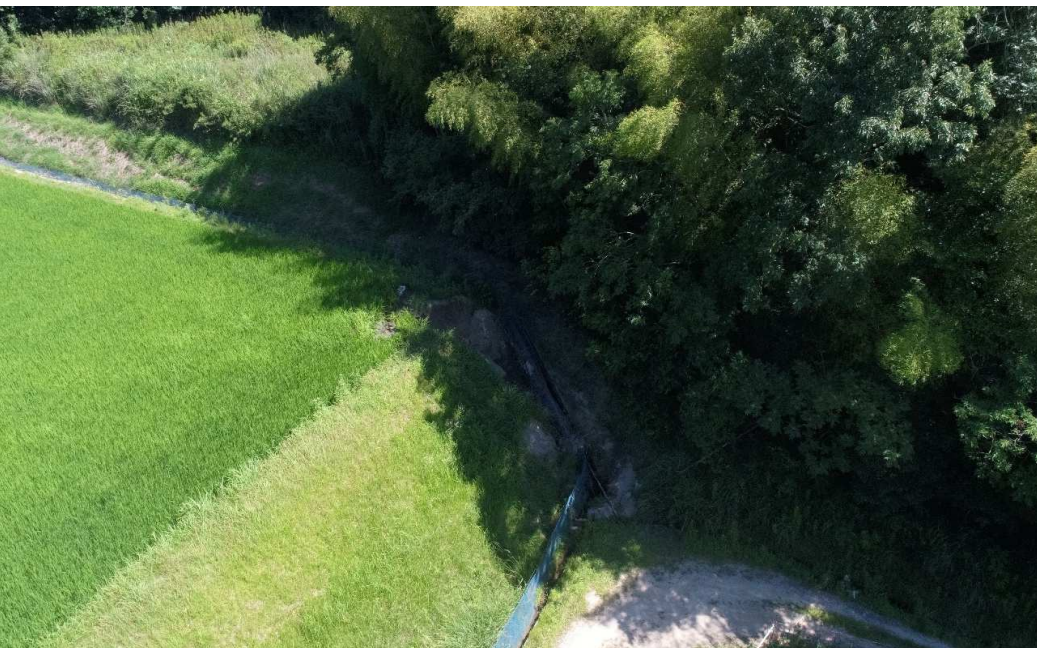




⑬ 13-103
農業用施設災害(水路)
福田4号

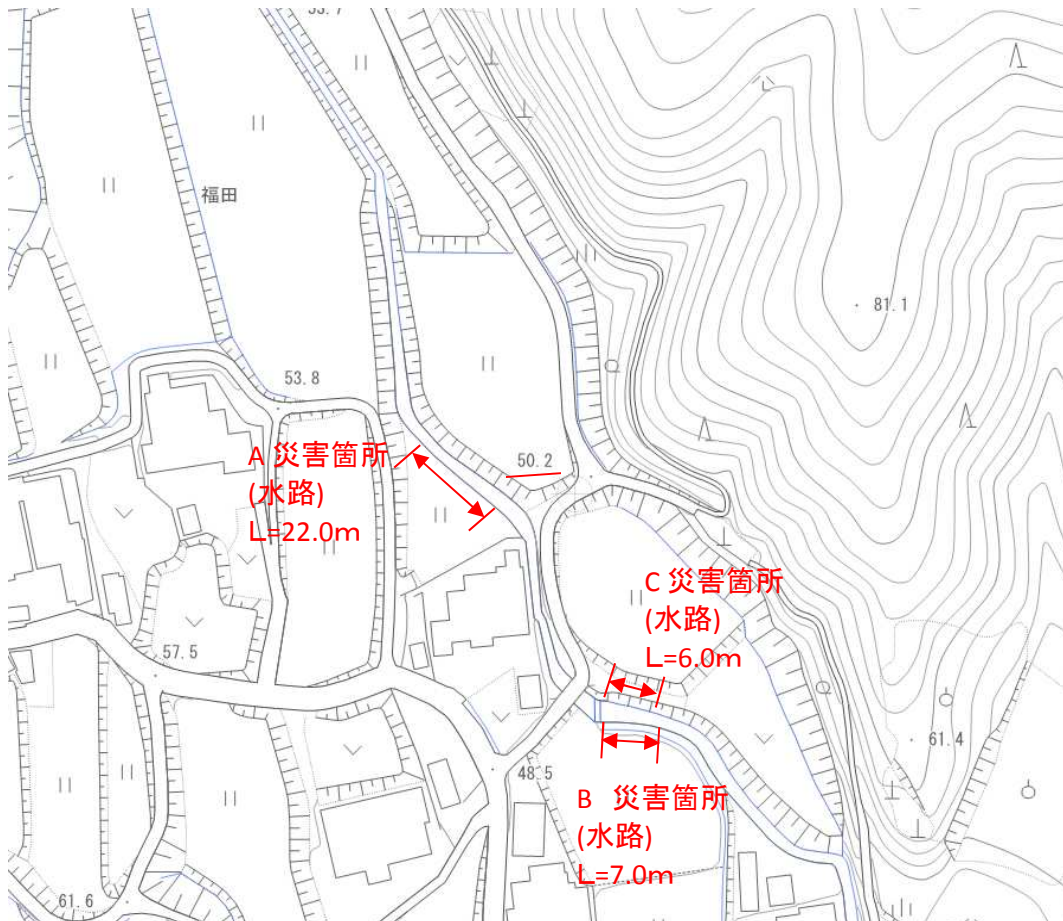
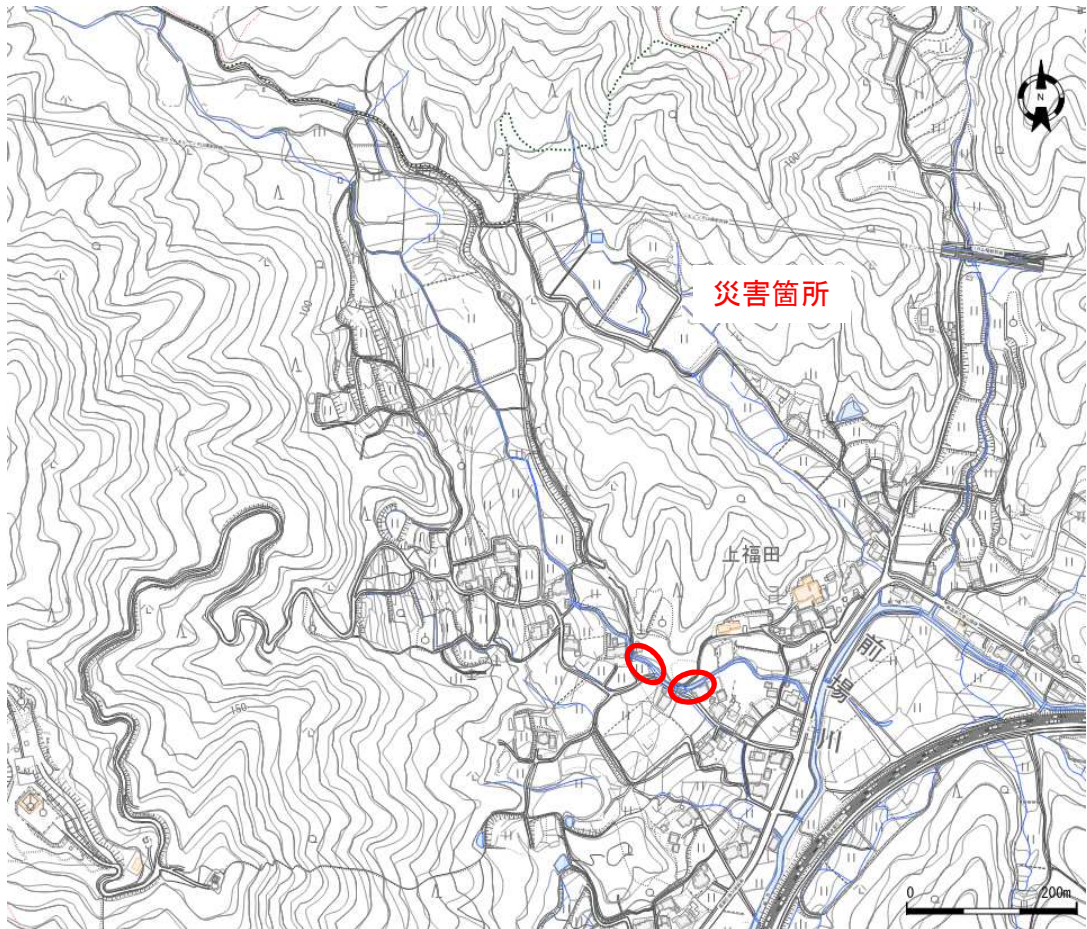


⑬ 13-103
農業用施設災害(水路)
福田4号



⑬ 13-103
農業用施設災害(水路)
福田4号

農林災害位置図 13-107 福田9号





⑮ 13-107
農業用施設災害(水路)
福田9号

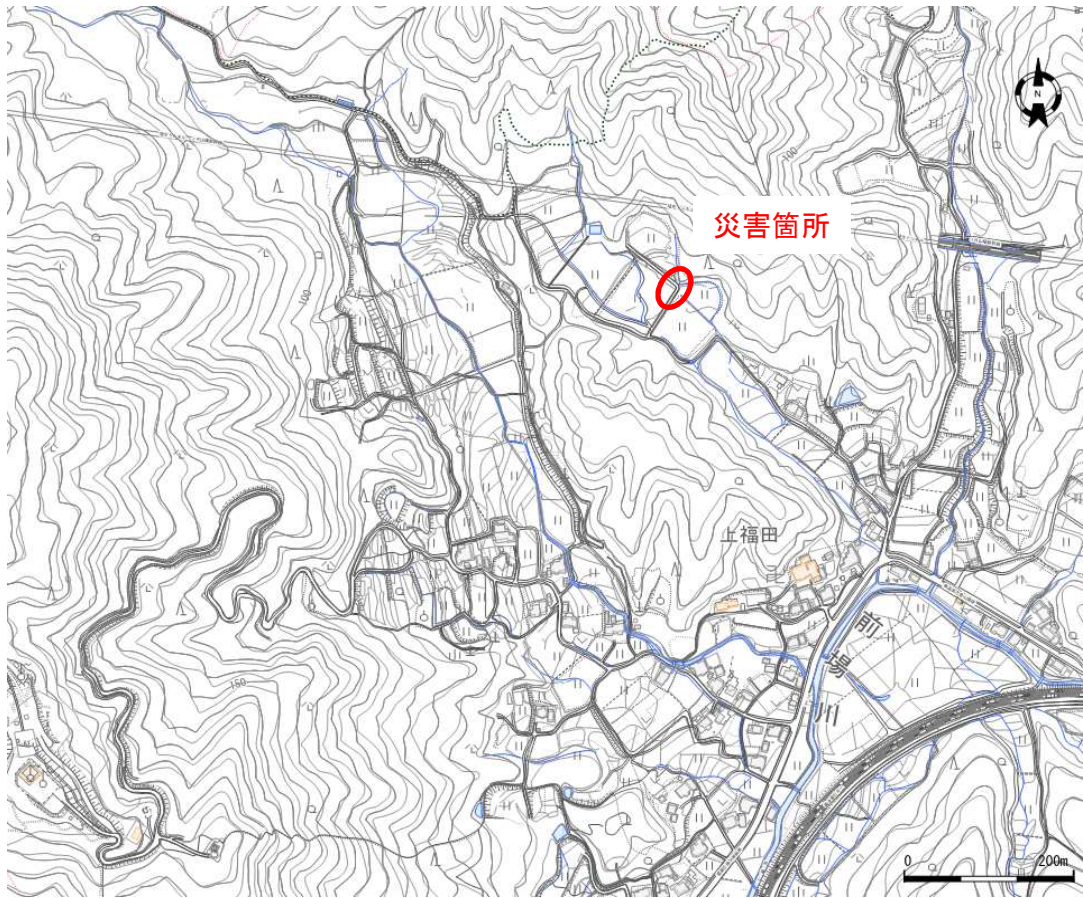


⑮ 13-107
農業用施設災害(水路)
福田9号
(A箇所)



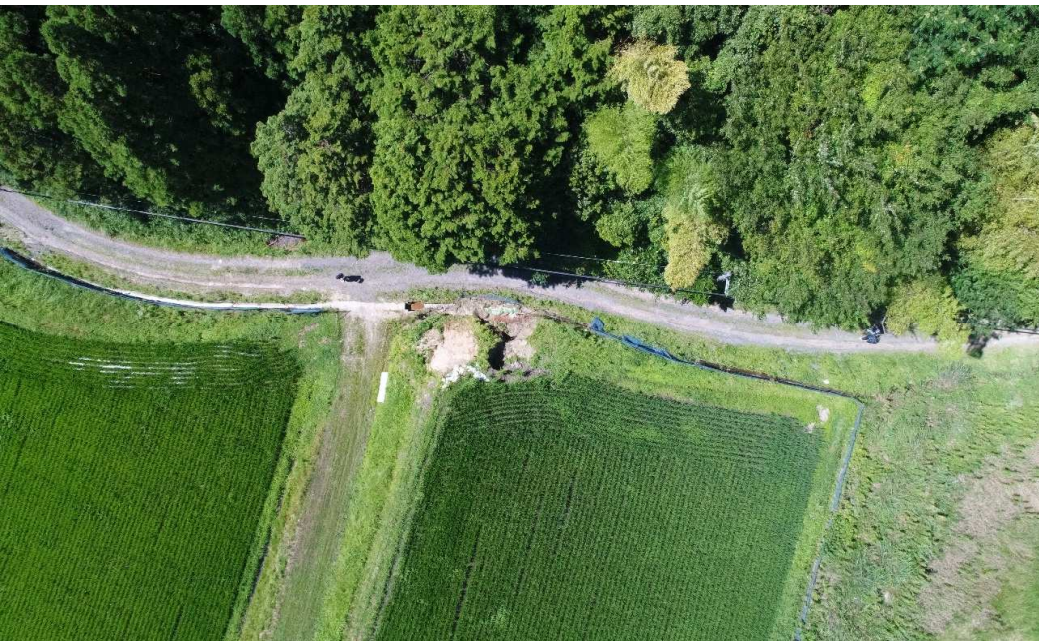
⑮ 13-107
農業用施設災害(水路)
福田9号
(B, C箇所)

農林災害位置図 13-104 福田5号

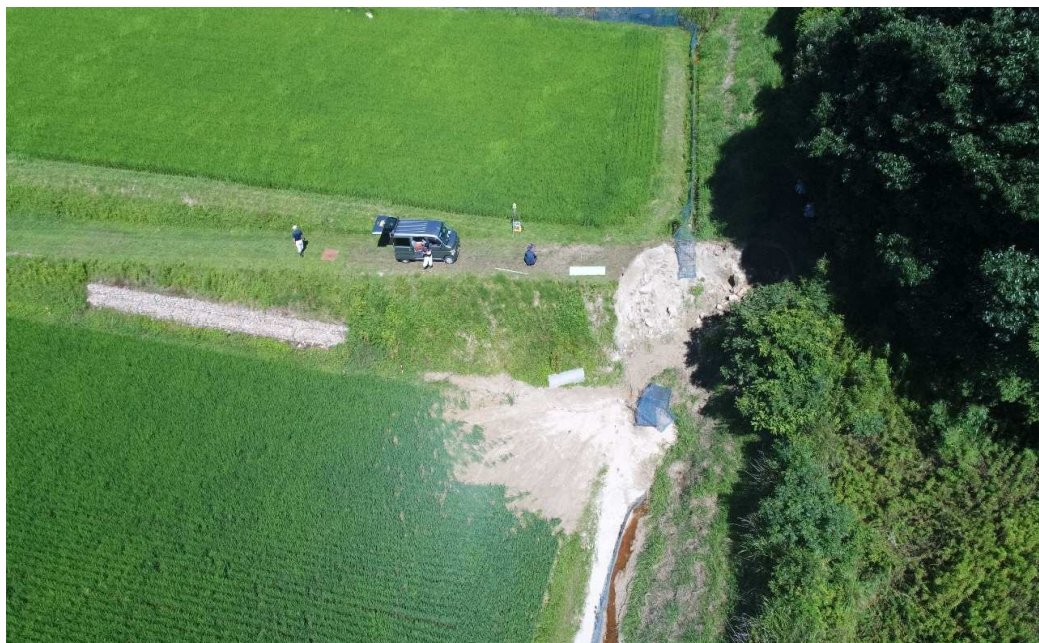




⑩ 13-104
農業用施設災害(道路)
福田5号

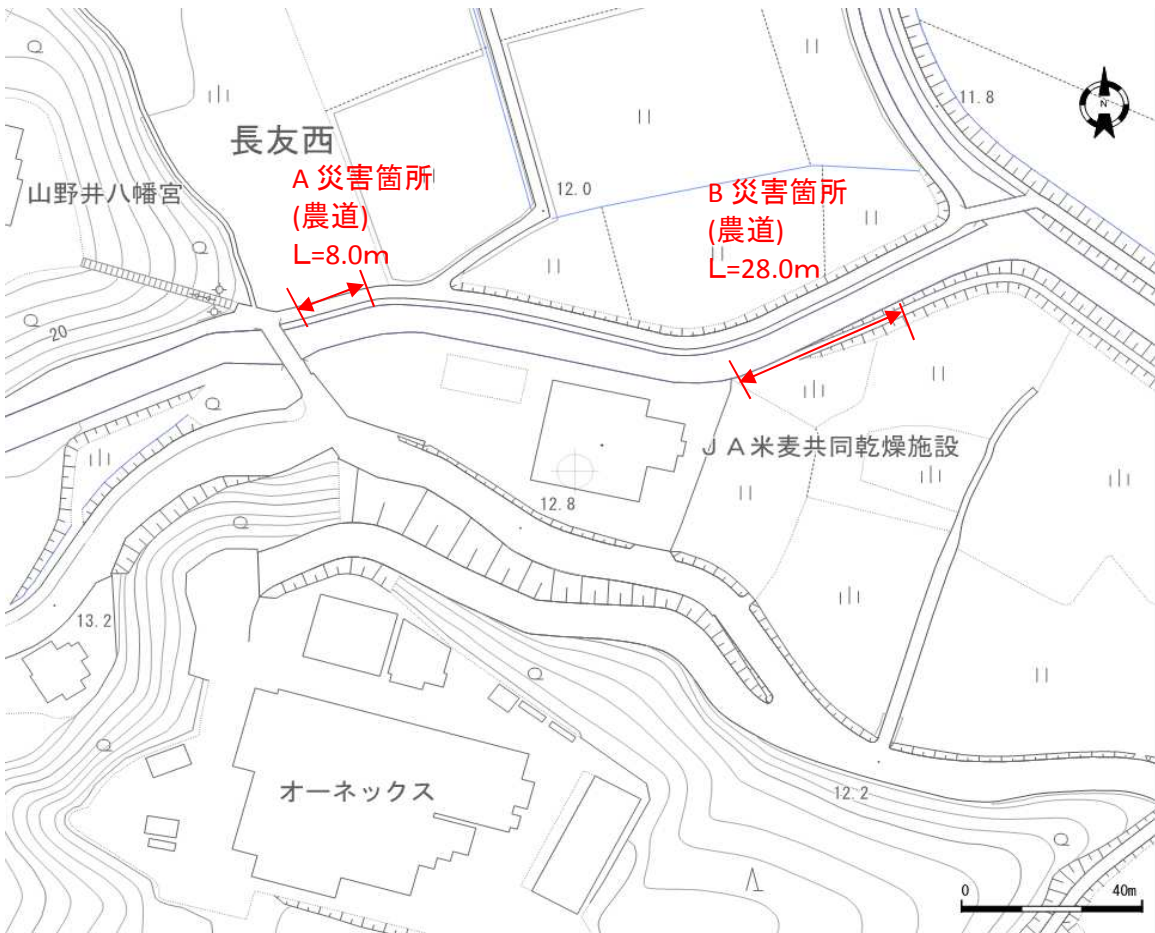
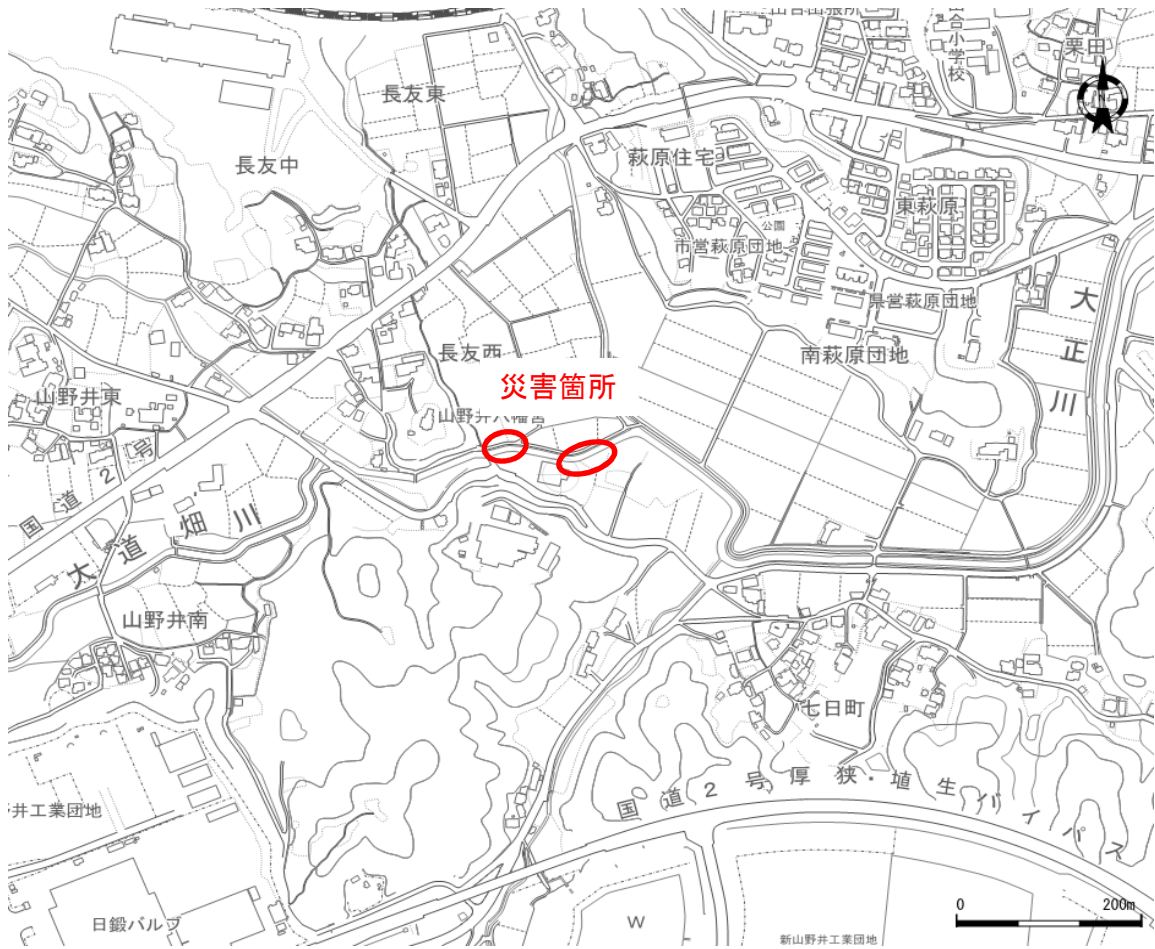


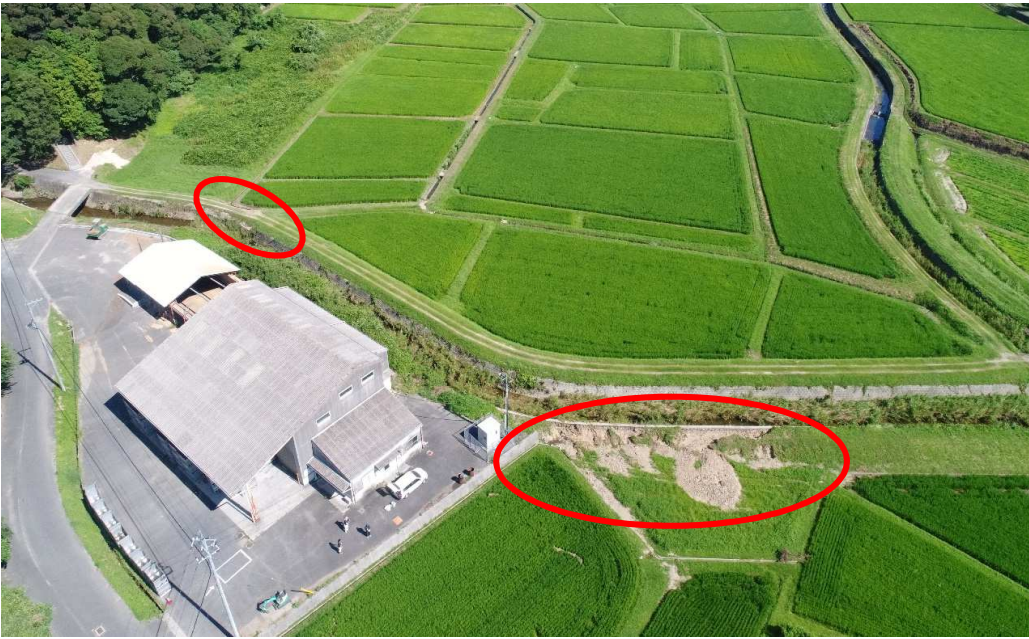
⑩ 13-104
農業用施設災害(道路)
福田5号



⑩ 13-104
農業用施設災害(道路)
福田5号

農林災害位置図 13-105 七日町





⑰ 13-105
農業用施設災害(道路)
七日町
(A、B箇所)



⑰ 13-105
農業用施設災害(道路)
七日町
(A箇所)



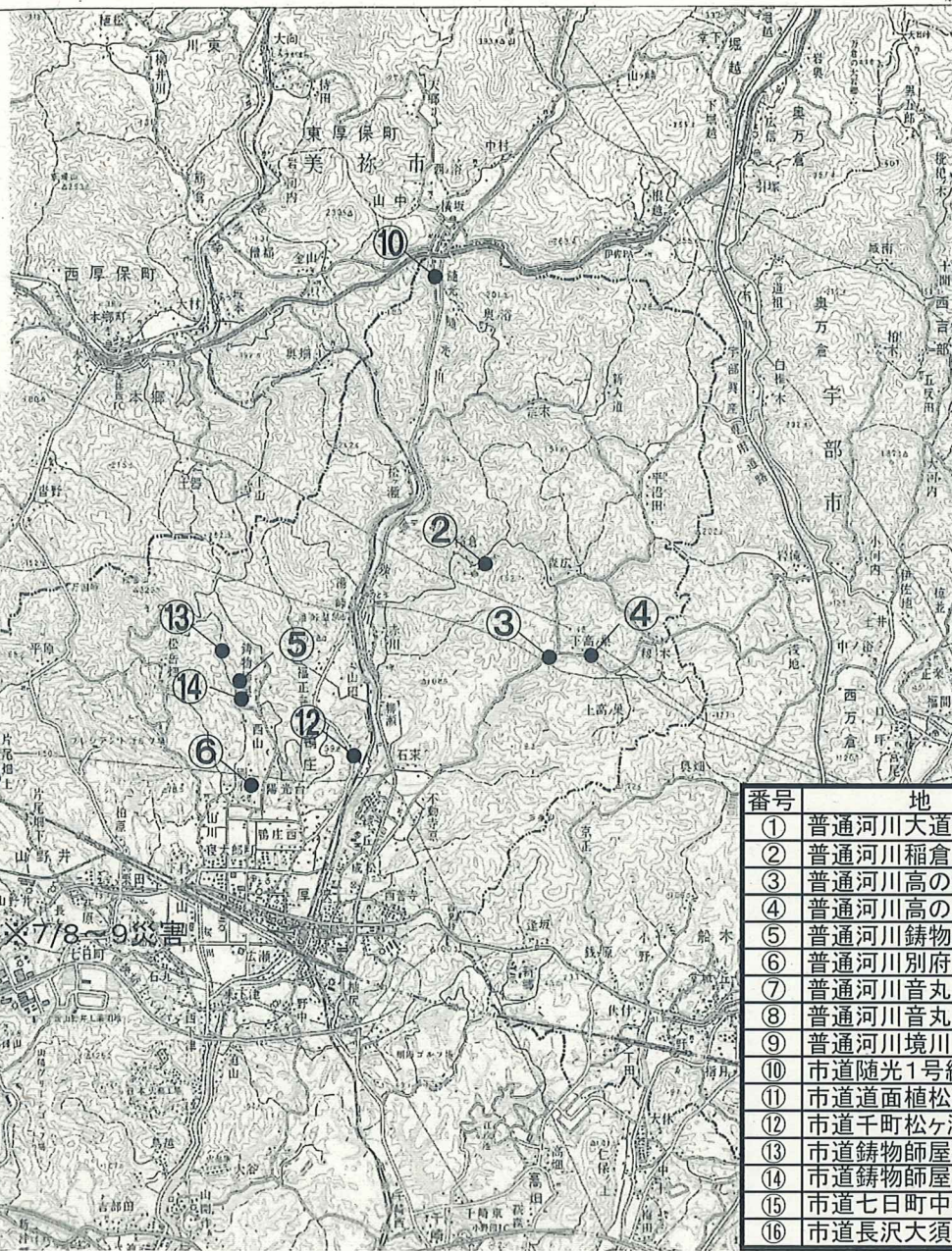
⑰ 13-105
農業用施設災害(道路)
七日町
(B箇所)

山陽小野田市全図

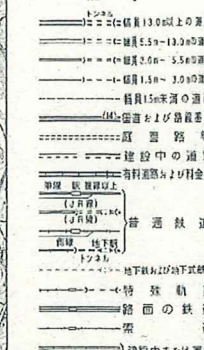
参考資料①

平成17年2月調製

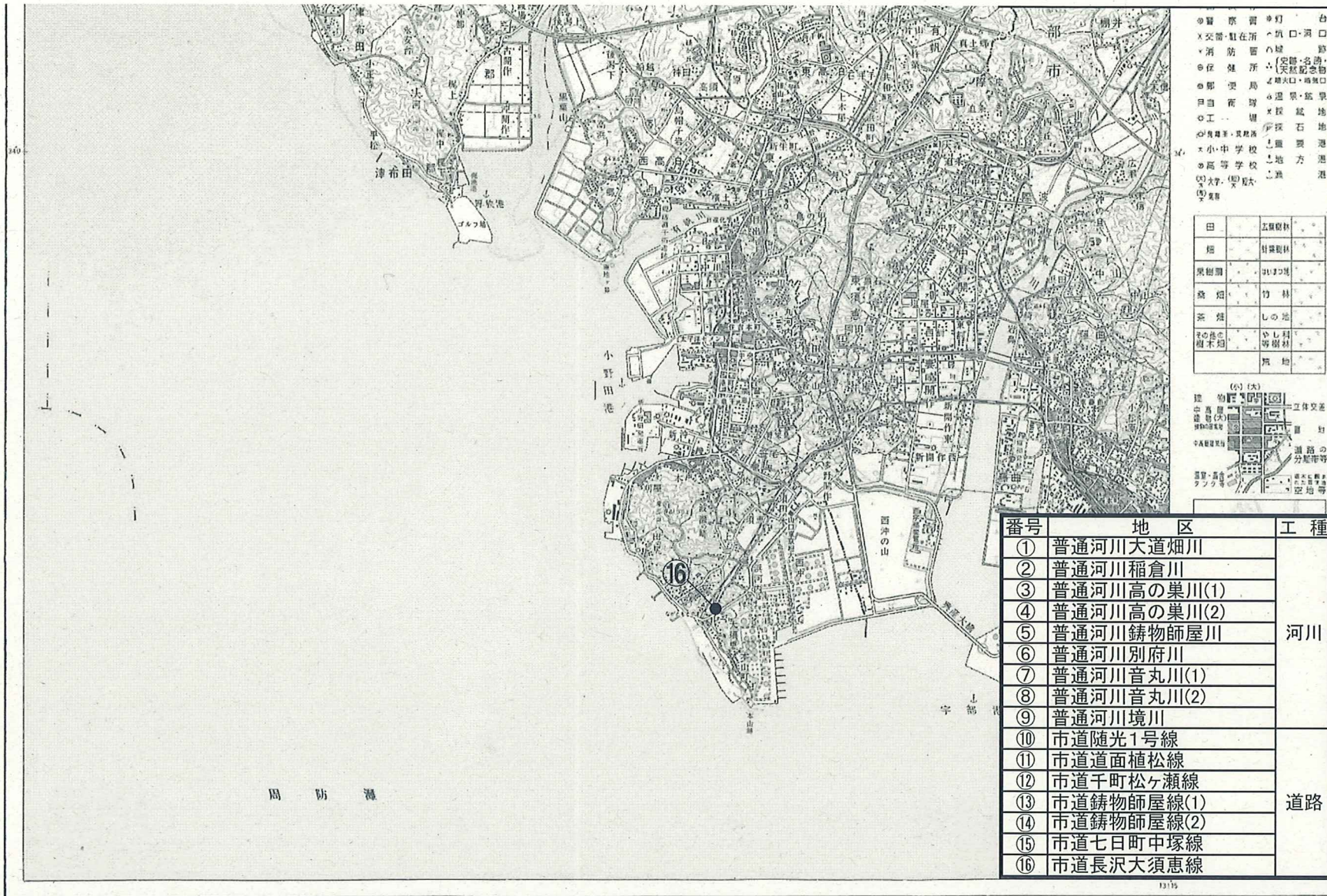
位置略図



記号

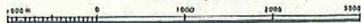


番号	地区	工種
①	普通河川大道畑川	河川
②	普通河川稲倉川	
③	普通河川高の巣川(1)	
④	普通河川高の巣川(2)	
⑤	普通河川鑄物師屋川	
⑥	普通河川別府川	
⑦	普通河川音丸川(1)	
⑧	普通河川音丸川(2)	
⑨	普通河川境川	
⑩	市道随光1号線	道路
⑪	市道道面植松線	
⑫	市道千町松ヶ瀬線	
⑬	市道鑄物師屋線(1)	
⑭	市道鑄物師屋線(2)	
⑮	市道七日町中塚線	
⑯	市道長沢大須恵線	



この地図は、国土庁院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号平16中複製197号)

1:50,000



日本国土院出版 神戸 078 (351) 5706

被災日	No.	道路	河川	地域(自治会)	路線名/河川名	被災延長 (m)	高さ (m)	工事請負費 (千円)	単独工事費 (千円)	計 (千円)	
7月8日～9日豪雨	1		●	大字山野井(山野井)	普通河川 大道畑川	9.3	2.0	14,000	100	14,100	
7月18日～20日豪雨	2		●	大字厚狭(稲倉)	普通河川 稲倉川	19.5 8.6 36.5	2.0 2.0 1.0	27,000	100	27,100	
	3		●	大字厚狭(高の巣)	普通河川 高の巣川①	18.5	3.0	13,000	100	13,100	
	4		●	大字厚狭(高の巣)	普通河川 高の巣川②	3.0 3.9 1.5	2.0 1.2 2.0	9,000	100	9,100	
	5		●	大字山川(鋳物師屋)	普通河川 鋳物師屋川	3.7 3.0 9.7	1.4 1.4 1.4-1.6	12,000	100	12,100	
	6		●	大字山川(別府)	普通河川 別府川	9.5 9.6	1.6 1.6	14,000	100	14,100	
	7		●	大字山野井(保戸)	普通河川 音丸川①	8.2	2.0	7,000	100	7,100	
	8		●	大字山野井(片尾畑)	普通河川 音丸川②	20.0	2.4	13,000	100	13,100	
	9		●	大字津布田(森本)	普通河川 境川	11.0	12-1.6	14,000	100	14,100	
			河川災害計								123,900
	10	●			大字厚狭(随光)	市道 随光1号線	7.0	4.0	14,000	100	14,100
	11	●			大字埴生(小埴生)	市道 道面植松線	5.0	2.5	4,000	100	4,100
	12	●			大字厚狭(沓山田)	市道 千町松ヶ瀬線	6.3	9.0	18,000	100	18,100
	13	●			大字山川(鋳物師屋)	市道 鋳物師屋線①	5.5	4.8	10,000	100	10,100
	14	●			大字山川(鋳物師屋)	市道 鋳物師屋線②	4.0	2.0	3,000	100	3,100
	15	●			大字津布田	市道 七日町中塚線	14.4 3.8	2.7 2.7	9,000	100	9,100
	16	●			大字小野田(大須恵)	市道 長沢大須恵線	15.0	5.0	76,000	5,500	81,500
		道路災害計								140,100	
合計	7箇所	9箇所					合計	257,000	7,000	264,000	

	事業費(千円)	国庫補助事業費(千円)		単独工事費 (千円)
		国費:66.7%	補助対象外	
工事費	264,000	171,419	85,581	7,000
委託費	22,145		22,145	22,145

河川名:普通河川大道畑川

箇所No. 1

【経緯】

令和4年7月8~9日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:34mm 24時間雨量:126mm

観測所:東側 時間雨量の最大:57mm 24時間雨量:136mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:55mm 24時間雨量:134mm

【被災概要】

被災延長 約9.3m 既設護岸高さ 約2.0m



河川名:普通河川 稲倉川

箇所No. 2

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

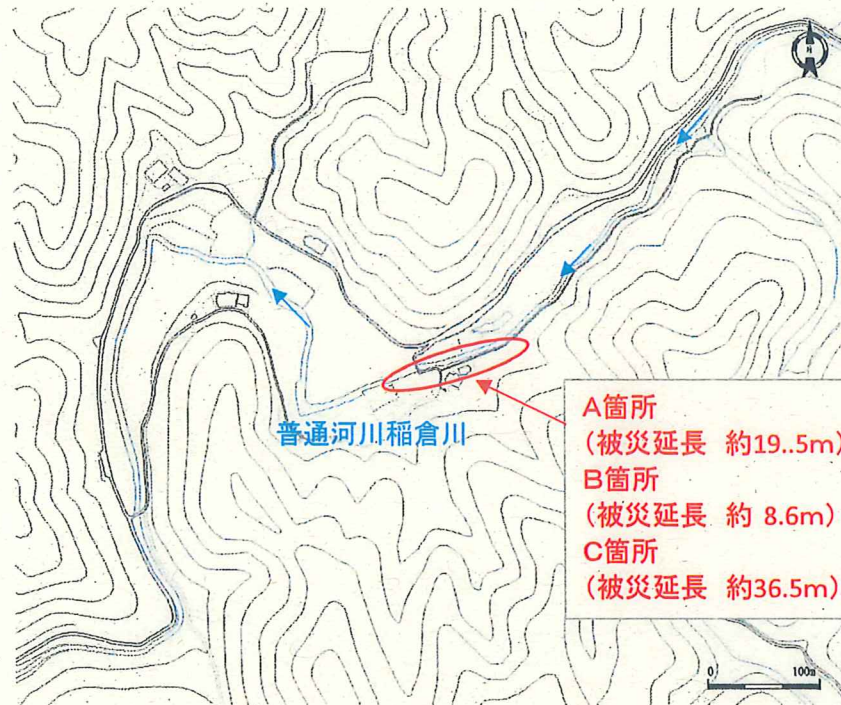
観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約19.5m 既設護岸高さ 約2.0m

被災延長B箇所 約 8.6m 既設護岸高さ 約2.0m

被災延長C箇所 約36.5m 既設護岸高さ 約1.0m



河川名:普通河川 高の巣川①

箇所No. 3

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長 約18.5m 既設護岸高さ 約3.0m



河川名:普通河川 高の巣川②

箇所No. 4

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

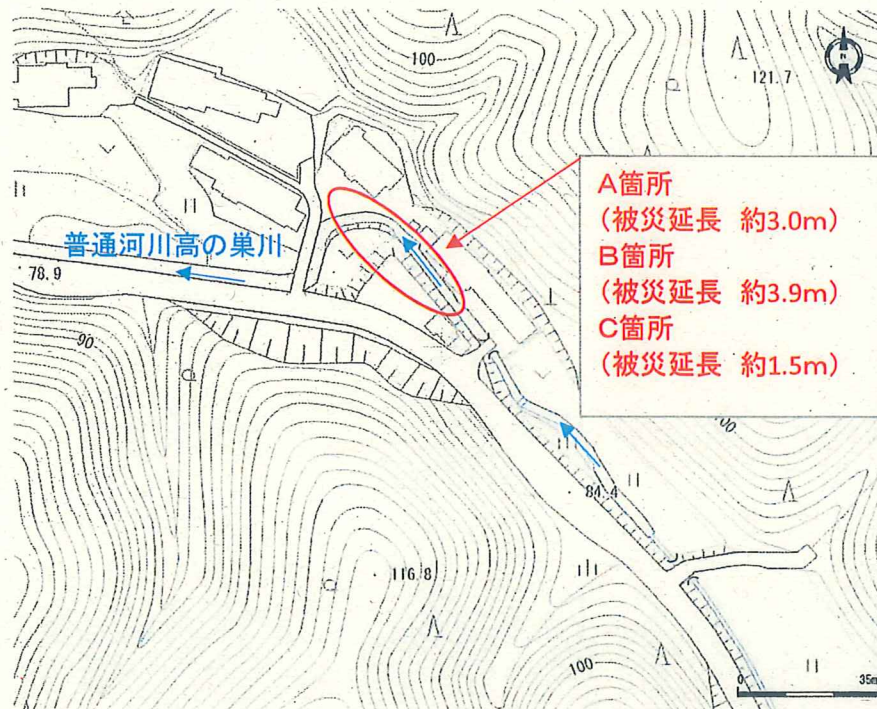
観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約3.0m 既設護岸高さ 約2.0m

被災延長B箇所 約3.9m 既設護岸高さ 約1.2m

被災延長C箇所 約1.5m 既設護岸高さ 約2.0m



路線名:普通河川 鑄物師屋川

箇所No. 5

【経緯】

令和4年7月19~20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約3.7m 既設護岸高さ 約1.4m

被災延長B箇所 約3.0m 既設護岸高さ 約1.4m

被災延長C箇所 約9.7m 既設護岸高さ 約1.4~1.6m



路線名:普通河川 別府川

箇所No. 6

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約9.5m 既設護岸高さ 約1.6m

被災延長B箇所 約9.6m 既設護岸高さ 約1.6m



河川名:普通河川 音丸川①

箇所No. 7

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長 約8.2m 既設護岸高さ 約2.0m



路線名:普通河川 音丸川②

箇所No. 8

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長 約20.0m 既設護岸高さ 約2.4m～2.6m



路線名:普通河川 境川

箇所No. 9

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって河川護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

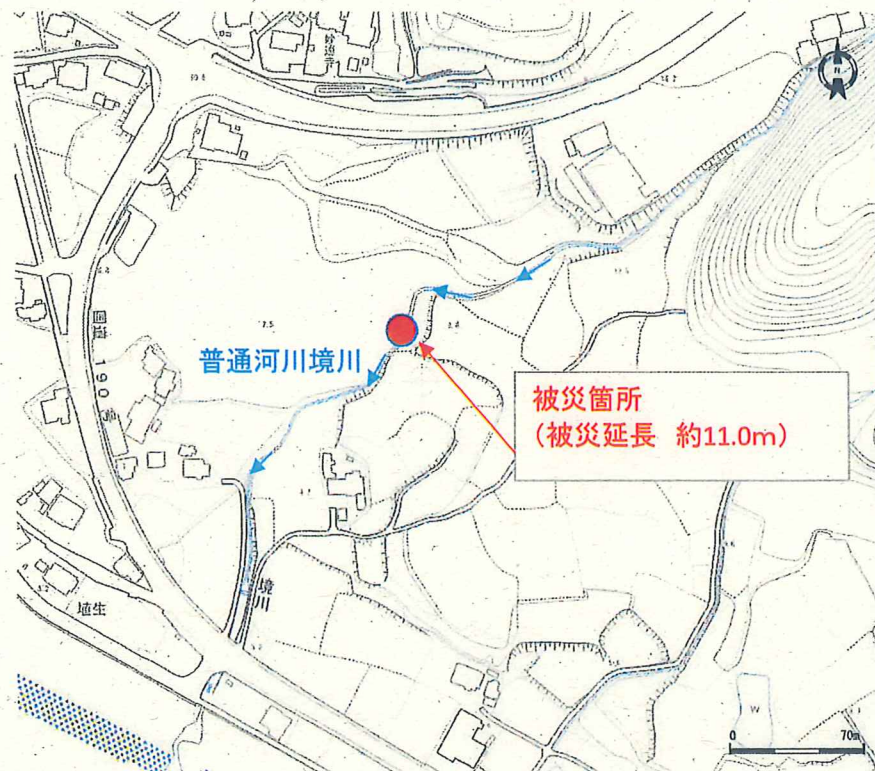
観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長 約11.0m 既設護岸高さ 約1.2m～1.6m



路線名:市道 随光1号線

箇所No. 10

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道路法面が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約7.0m 高さ 約4.0m



路線名:市道 道面植松線

箇所No. 11

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道台兼用護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長 約5.0m 既設護岸高さ 約2.5m



路線名:市道 千町松ヶ瀬線

箇所No. 12

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道路法面が崩壊した。

【雨量の概要】

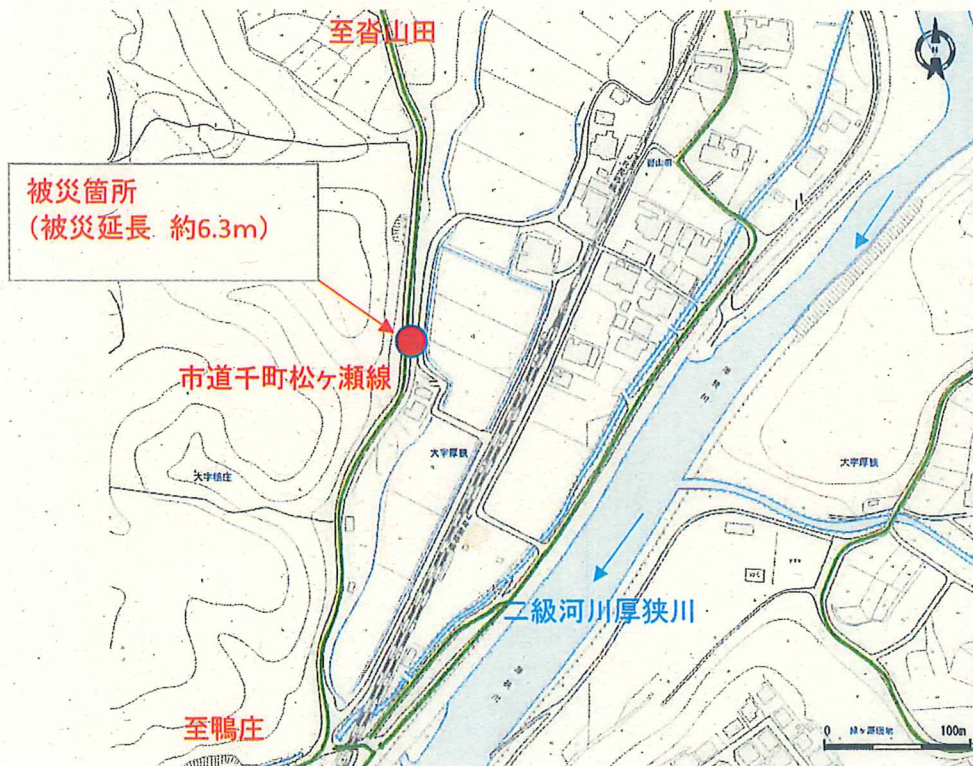
観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約6.3m 高さ 約9.0m



路線名:市道 鑄物師屋線①

箇所No. 13

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道路法面が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約5.5m 高さ 約4.8m



路線名:市道 鑄物師屋線②

箇所No. 14

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道台兼用護岸が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約4.0m 既設護岸高さ 約2.0m



路線名:市道 七日町中塚線

箇所No. 15

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道路法面、排水工が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川	時間雨量の最大:54mm	24時間雨量:223mm
観測所:東側	時間雨量の最大:53mm	24時間雨量:253mm
観測所:竜王	時間雨量の最大:18mm	24時間雨量:102mm

【被災概要】

被災延長A箇所 約14.4m 高さ 約2.7m
被災延長B箇所 約 3.8m 高さ 約2.7m



路線名:市道 長沢大須恵線

箇所No. 16

【経緯】

令和4年7月19～20日にかけての豪雨によって道路排水路、道路法面が崩壊した。

【雨量の概要】

観測所:大正川 時間雨量の最大:54mm 24時間雨量:223mm

観測所:東側 時間雨量の最大:53mm 24時間雨量:253mm

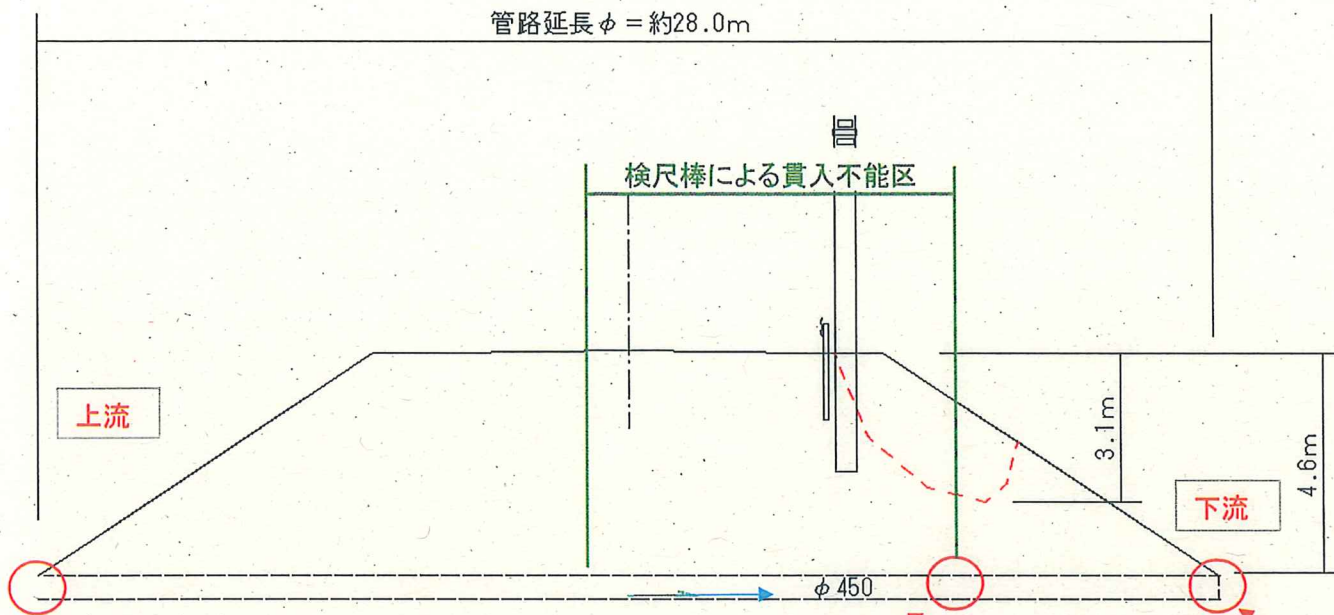
観測所:竜王 時間雨量の最大:18mm 24時間雨量:102mm

【被災概要】

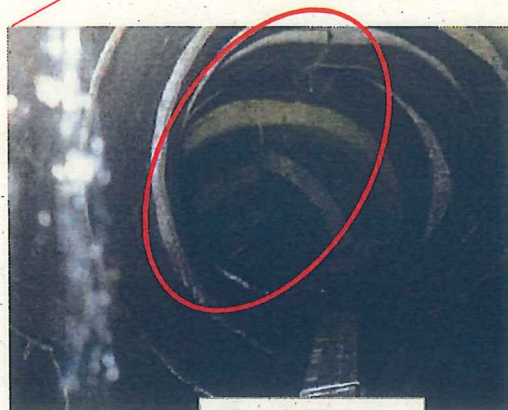
被災延長 約15.0m 高さ 約5.0m 管路延長28.0m

※崩壊の直径約3.5m





水路内の滞水状況



管の破損状況



●厚狭駅南部地区定住奨励金について

「厚狭駅南部地区まちづくり基本計画」に基づき、厚狭駅南部地区のモデル地区において定住を促進し地域の活性化を推進するため、モデル地区内に定住する意思をもって住宅を取得し居住した者に対し奨励金を交付する。



●令和3年度の『定住奨励金交付』及び『広報活動』の実績

- 定住奨励金交付実績：2件（40万円）
- 広報活動実績
 - ・市ホームページへの掲載
 - ・市広報（情報広場）への掲載
 - ・関係課窓口、各支所、出張所へのチラシの備置き
 - ・郵便局掲示板へのチラシの掲示
 - ・現地で公告看板を設置している不動産関係者へのチラシの配布
 - ・『山口暮らしYY！ターンガイドブック』に掲載
 - ・宇部日報に記事掲載（2021.5.17）
 - ・住宅金融支援機構【フラット35】地域連携型との連携
 - ・読売新聞に記事掲載（2021.7.22）

●厚狭駅南部地区の動向

- ・令和4年4月1日から『ねたろう保育園』が開園
- ・令和6年度の完成を目指して県営住宅の建設予定
- ・土地利用률：約49%

※引き続き土地利用促進を図ることとしている。

●システム開発委託料について

インターネットで山陽小野田市の行政情報を配信する「**山陽小野田市Webマップ（情報公開システム）**」を構築し、令和4年4月1日よりサービスを開始した。

パソコン、タブレット、スマートフォンで利用可能である。

閲覧したい情報を選択するか、表示したい場所を案内地図上でクリックすると地図ページが表示される。



掲載している情報

- 公共施設
 - 医療福祉
 - ハザードマップ（洪水、土砂災害、津波）
 - 生活情報
 - ため池ハザードマップ
 - 規制区域
 - 観光情報
 - 市道
 - 下水道施設
 - 都市計画情報
 - 認定路線、道路台帳
 - 行政界情報
 - 都市公園
 - 準用河川
 - バス路線
 - 住居表示
- (2022/4/1時点)

●都市計画基本図データ作成委託料について

平成18年以降更新していない都市計画基本図の更新作業を行っている。日本初となる衛星画像データを利用した基本図の作成であり、関係機関との協議に不測の日数を要したため、令和4年度へ繰越ししている。令和4年度中の完了を目指して作業中である。

公的賃貸住宅用地取得事業 補足説明資料

●公的賃貸住宅用地取得事業用地購入費について

コンパクトなまちづくりモデル事業のモデル地区内において、山口県が公的賃貸住宅を建設する土地（公立保育所用地の北側隣接地）を工事着手予定の前年度にあたる令和3年度に市土地開発公社から取得した。



●令和3年度の経過

- ・令和3年8月18日：市が市土地開発公社から49,528,618円で取得した。
- ・令和3年8月30日：支払い・所有権移転登記完了
- ・令和4年3月31日：山口県との土地使用貸借契約を締結

●今後について

- ・当該事業は令和3年度で完了となる。
- ・県営住宅の建設は令和6年度の完成を予定している。
- ・厚狭駅南部地区まちづくり基本計画に基づき、今後も土地利用の促進を図っていく。

●スマイルエイジングパーク事業について

健康寿命の延伸を目指す、スマイルエイジング事業の一環として、市内4か所の都市公園等で、ウォーキングコースの園路改修や健康遊具の設置をすすめ、市民の運動習慣のきっかけづくりのための環境整備を行う。令和3年度は『江汐公園』と『厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場』に設置した。一部令和4年度へ繰越している。

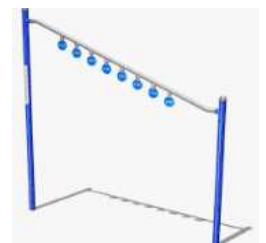
令和4年度以降は糸根公園の整備を進める予定としている。



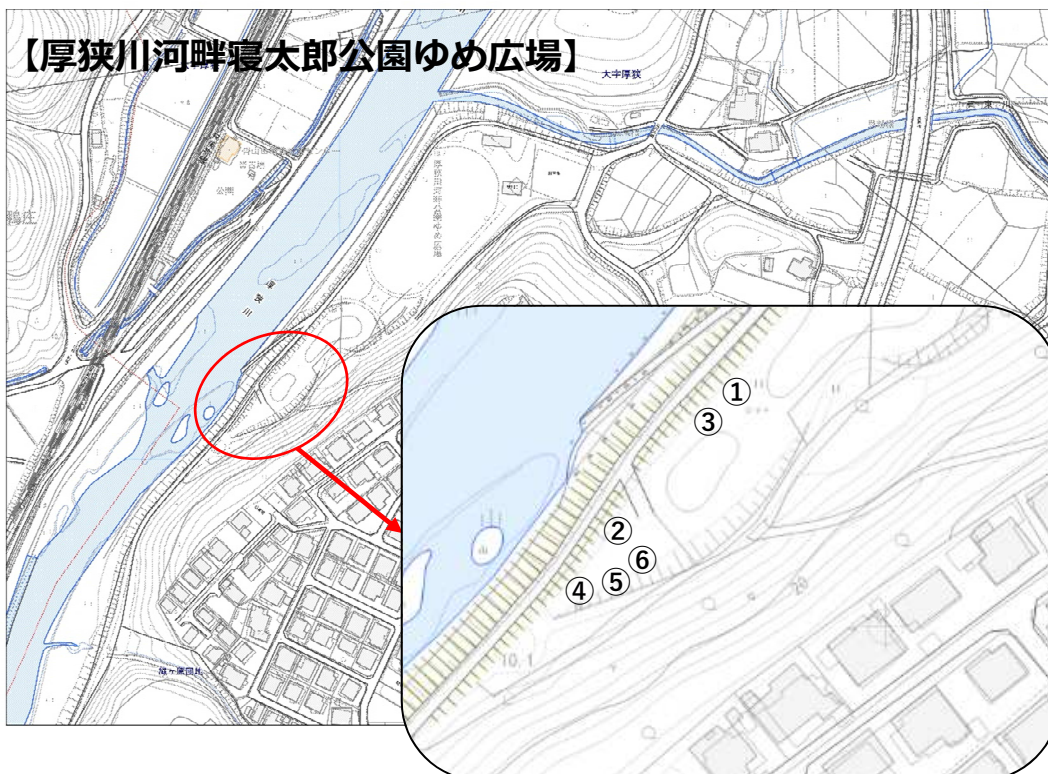
①ぶらさがり



②ジャンプタッチ



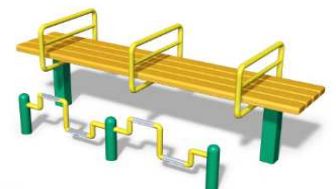
③腹筋ベンチ



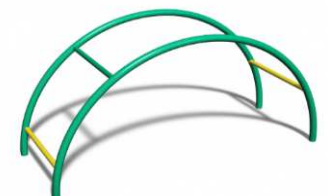
④ショルダートレーニング (製品指定)



⑤サイクリングベンチ (製品指定)



⑥アームストレッチ (製品指定)

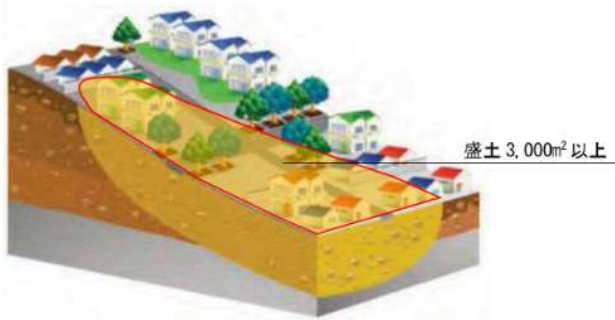


●大規模盛土造成地とは

(盛土造成地のうち以下の要件に該当するものを「大規模盛土造成地」と呼ぶ。)

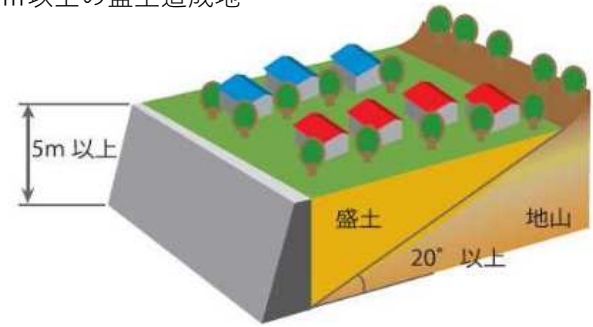
【谷埋め型大規模盛土造成地】

谷を埋め立てた宅地で、盛土の面積が3000m²以上の盛土造成地



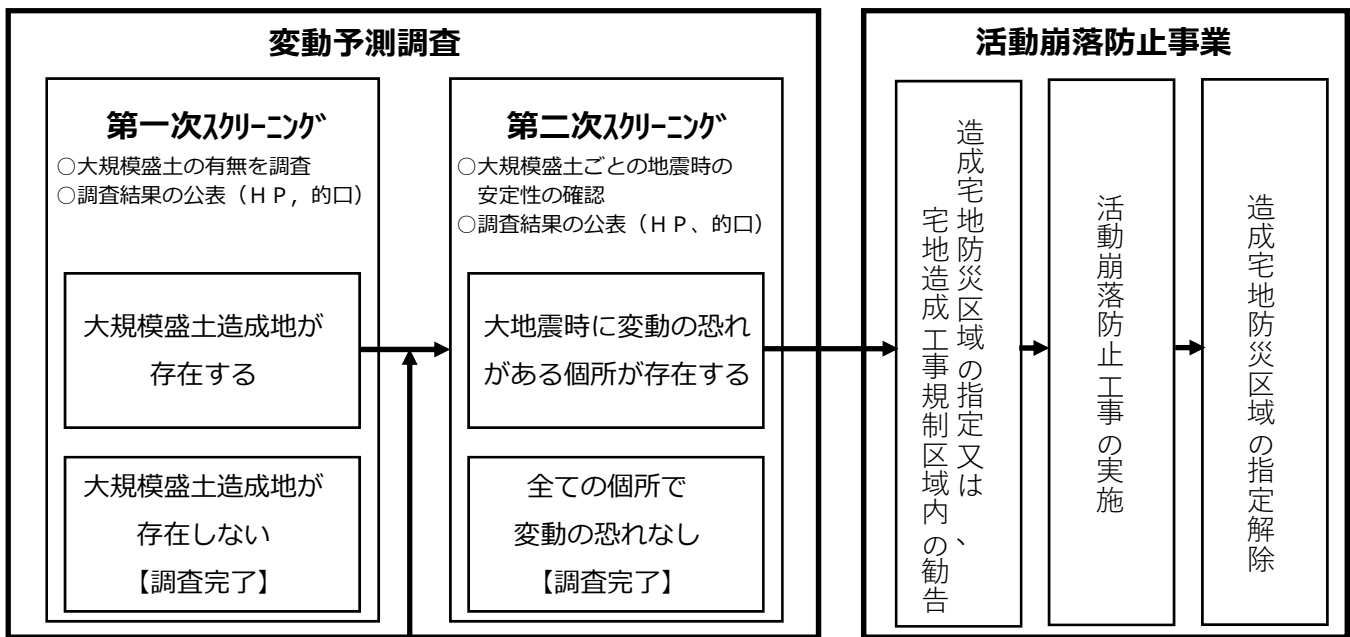
【腹付け型大規模盛土造成地】

傾斜地盤上に盛土した宅地で、盛土する前の地盤面傾斜が20°以上の急な斜面で、かつ、盛土高さが5m以上の盛土造成地



●市内20個所の大規模盛土造成地の優先度評価を実施した。

第一次スクリーニングで大規模盛土造成地の抽出を行い、個所ごとの調査を行うための優先度を評価する業務である。これは国のガイドラインに基づき実施しており、現地踏査などの結果を踏まえ評価する。活動崩落の危険があるかどうかまでを評価するものではない。



令和3年度 優先度評価 (第二次スクリーニング計画の策定)

●今後について

優先度評価に基づく第2次スクリーニングの実施に向けて、全国的に一斉に進捗している事業であることを踏まえ、県内をはじめ全国的な動向に注視し、解決すべき課題の整理、事業実施手法方針の決定、庁内・受益関係者との調整などを行っていくこととしている。